

清友

発行者
原 二郎
発行所
大阪市天王寺区清水谷町2-44
大阪府立清水谷高等学校内
社団法人 清友会
同 窓 清友会
TEL.06(6768)4159 FAX.06(6768)4159
http://www.12.ocn.ne.jp/~seiyukai/
Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp



新年互礼会

平成19年1月28日(日)

PM 0:30~3:00

会場 ホテルグランヴィア大阪

会費 10,000円

新しい年のはじめを
お祝いいたしましょう。
皆様お誘い合わせてご参加下さい。

申込締切り

平成18年12月22日(金)

申込先

— 清友会事務局 —

毎週火・金 10:00~16:00

TEL・FAX 06・6768・4159

総会・懇親会

1. 予算総会

平成19年4月21日(土)

PM 1:30~3:00

会場 清水谷高校「済美館」3階

2. 決算総会と懇親会

平成19年6月23日(土)

PM 0:30~3:00

総会后、懇親会を行います。

会場 三井アーバンホテル 大阪ベイタワー

会費 6,000円

申込先 各回生代表または清友会事務局

締切り 平成19年4月末

※会場地図は7頁をご覧ください。

第25回公開セミナー

1. 平成18年11月25日(土)

PM 2:00~4:00

講師 楠 洋子氏(高15回)

演題 「がんの診断治療最前線」

— 治る肺がんのを見つけ方、治し方 —

会場 葉業年金会館

2. 平成19年2月24日(土)

PM 2:00~4:00

講師 中村佳世子氏(高31回)

演題 「音楽の時間

(唱歌等の名曲を歌う)」

会場 葉業年金会館

セミナーは清友会会員以外の方も参加できますので、お誘いあわせのうえ多数ご参加下さい。

※会場地図は7頁をご覧ください。

清友会行事案内	1
理事長挨拶・東京支部だより	2
校長・教頭ご挨拶・東海支部だより	3
在校生活動報告・先生方の人事異動	4~5
社団法人 清友会 総会報告	6~7
同窓 清友会 総会報告	8~9
会費納入状況	10

公開セミナーの案内	11
前年度講演要旨	12~13
回生だより	14~17
集う・楽しむ…文化講座	18
平成18年度役員・評議員・回生代表紹介	19
事務局だより	19
フェスタ清友案内	20

同窓清友会

発足後の一年



理事長
原 二郎
(高4回)

会員の皆様にはご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は清友会に種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。清水谷開校105年の本年も母校卒業生278人を清友会にお迎えし、また平成17年4月に同窓清友会の設立および年会費制の導入が承認されて、一年が経過しました。

千人のうち2千8百人(17%)から総計620万円のお振込みを頂きました(10頁参照)。回生により納入率に差がありますが、東京支部・東海支部の単位でみれば30%に達しております。複数年の年会費を納入された方もあり(振込者の3%)、皆様のご協力に感謝いたします。これを基に「フェスタ清友」を始めとした会員親睦や母校への援助など、有益な同窓会活動を拡大して参る所存です。

同窓清友会設立は、政府の「公益法人見直し」に対応するためですが、平成18年春の通常国会にて関連三法案が通過しました。公益性認定委員会が平成19年に発足し、平成20年から5年間の移行期間です。税制変更などの情報をお知らせいたします。速やかに入手するように努めます。

初年度の年会費は(〜平成18年4月末)、住所が三井アーバンホテル大阪ベイタワー(弁天町)に会

場を変更しました。不慣れた場所に拘わらず従来どおり300人を超えるご参会を賜り、誠にありがとうございます。懇親会では、合唱コンクール入賞の常連となりました母校合唱部による昔懐かしい文部省唱歌の数々、可愛いセーラー服姿に万雷の拍手が起りました。合唱部は、今夏京都で行われる「全国高等学校総合芸術文化祭」に大阪代表として出場いたします。

清友会が青春時代に戻って母校のグラウンドなどで半日を過ごし、クラブ仲間や先輩後輩の親睦を深めるために計画された「フェスタ清友」が昨秋に初めて開催され、在校生のクラブ活動の現況を知りテニスなどに興じました。本年も10月1日(日)に母校の体育館・済美館などで、テニス・合唱・気功・太極拳など、昨年よりも拡大充実に行われまますので(20頁参照)、ご友人、ご家族ともどものご参加をお待ちしております。

追記：懇親会場において、ご参会の方から全国大会出場記念とし合唱部に32万円余の募金を頂きました。ご高配に厚くお礼申し上げます。

追記：懇親会場において、ご参会の方から全国大会出場記念とし合唱部に32万円余の募金を頂きました。ご高配に厚くお礼申し上げます。

東京支部だより

高10回 中島 汎仁



つきましても、納入率がこれまでと変わらず30%台を確保できたことに安堵の気持ちとともに深く感謝しているところです。新しく名簿も全面更新しまして、東京支部会員は、1,200名を越える規模になっております。

さて、昨年の東京支部総会は、平成17年10月22日(土)15時より、東京駅「ルビーホール」にて、ご来賓として、同窓清友会幹事の伊藤恵美子様、東海支部から副支部長の国原まち子様、さらに母校恩師の岡竹茂先生、萩原善慧先生をお招きし盛大に開催されました。富森盛史校長先生は、学校関係者のご不幸と重なりご出席いただけませんでした。ご丁寧なご挨拶メッセージを頂きました。伊藤様からは、原会長のメッセージを代読いただいたほか、本部の今後の動きなどご報告を頂き、東海支部副支部長に新しくご就任された国原様から、支部相互の今後の更なる交流、発展など力強いご挨拶を頂きました。

支部総会議案が了承され、総会終了後引き続き和やかな懇親に入りましたが、途中、岡竹、萩原両先生からは、懐かしい当時の思い出などを交えたご挨拶を頂き、一同その昔にタイムスリップし、母校清水谷の話題に花が咲き楽しいひと時となりました。

恒例の、特別講演は、まさしく時宜を得た「税を考える」と題して、則枝征克氏(高10回)から、国の将来を左右する税の大事さと、私たちがどうかかわりなど、とてもすばらしいお話で、熱のこもったお話を、大変分かりやすく解説してくださいました。

いつものように、旧制、新制の両校歌を合唱し、最後に「今日の日はさようなら」を歌って第一部を終了しました。この一年、当番幹事を務めていただきありがとうございました。高32回の皆様方、ご出席になりました。高33回の藤田正数さん、池端正明さんどうぞよろしくお祈りいたします。

- 本年の東京支部総会は、平成18年10月29日(日曜日)東京駅大丸「ルビーホール」にて、15時から開催する予定です。本年の特別講演には、
- 高谷秀司氏(高27回)：同窓清友会東京支部
- 支部長 中島 汎仁(高10回)
 - 副支部長 岡本 和夫(高10回)
 - 森 正行(高19回)
 - 伊部千代子(高19回)
 - 吉田 順(高22回)
 - 久川 和彦(高24回)
 - 土生田 修(高25回)
 - 浜口 一恵(高25回)
 - 河合 良臣(高11回)
 - 藤田 光雄(高11回)
 - 繁田賢太郎(高15回)

ご挨拶



校長
富森盛史

社団法人清友会・同窓清友会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校生徒、後輩のために温かいご援助を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度の報告をいたしました。4月10日には第61期生280名が入学、6月2日には体育祭を挙行了しました。

今春卒業しました第58期は、4年制大学に71%が入学しています。通学圏内の大学に進む者が多く、全国に広がる傾向はみられませんが、本人・保護者の意向が反映していると思われ、かつて学問のために「笈を背負って都に上る」ことが青春時代の憧れであった時代とは異なった様相を示しています。

部活動は益々活発になっています。陸上競技部はこの夏近畿大会に出場しました。合唱部は6月にハンガリーの女性合唱団と合同公演、また来年秋にはドイツ・ハンブルグ市の合唱団とい

ずみホールにおいて、一緒に舞台上立つ予定です。さらに20年にはドイツを訪問し、公演を行うという大きな計画が進行中です。今後も日々努力を続けています。多くの部活動に変わらぬ声援をお願いいたします。

ところで、家庭科クラブの自主的研究の成果により、文部科学大臣賞を受賞しました。さらに研究成果が商品化されたことが契機となつて新聞にも掲載され、NHKが取り組みを中継放送しました。また昨年度の「情報」授業の作品を応募したところ、4名が入賞、本校が国際教育振興財団から5月に表彰される栄誉も受けています。入賞した生徒の作品はHPに掲載されています。

府民の皆様を対象とする開放講座は久しぶりに「コンピュータ講座」を開講しました。清友会メンバーのお世話で順調に進行しています。講座「書を楽しむ」とともに、多くの皆様に喜んでいただいていることを報告します。

さて、学区改編で本校は新第三学区となり、来春には従来よりも広い地域からの生徒を受け入れることになる。志願状況がどう変わるか、注目されます。本校も各方面に積極的に広報活動を行っています。

今後とも清友会の皆様はじめ地元の皆様から一層信頼され、期待される清水谷高動を続けていきます。

今後とも変わらぬご支援・ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

さわやかな清水谷の風に吹かれて



教頭
松村 豊

清友会会員の皆様、この春に池島高校から赴任して参りました。私自身五学区の学校は4校目になります。清水谷には今までと違った伝統校特有の歴史の重さとおおらかで暖かい雰囲気を感じられます。6月に行われました清友会総会・懇親会においても、皆様の清水谷への熱き思いがあふれていたように思います。

特に、母校合唱部が歌ってくれた唱歌「ふるさと」。まさに清水谷高校は皆様のふるさとなのだと感じました。私もこれから何年清水谷にお世話になるかもしれません。おそろくもつとも忘れられないふるさとになるだろうと予感しています。

校として躍進を進めてまいります。日頃のご支援に衷心より御礼申し上げます。ともに、今後とも変わらぬご支

援とさせていただきます。

ご支

援とさせていただきます。

東海支部だより

高6回 三編 倣



度から始まった本部での年会費徴収制度の発足により、愛知、岐阜、三重の東海支部エリアでの会員204名中64名の方が会費を納入していただきました。その比率は平均よりかなり高い比率だとお聞きし大変喜んでおります。今年度も東海支部としても会費納入者がさらに増加するよう努力し、東海支部会員の発掘に繋げていきたくと思っております。

さて、今年の総会は、6月25日(日)に昨年と同じ名鉄グランドホテル18階の「涵梅舫」にて行いました。参加者は初めて参加されました8回生の植原様と10回生の足達様を加えて昨年同様総勢16名です。本部から原理事長様、東京から吉田副理事長様が遠路はるばるお越し下さいました。また、久方ぶりに森川先生がご参加いただき錦上添花を添えていただきました。ただ、旧制女学校出身の本科生の方は、44年の下坂様お一人と東海支部始まって以来の出来事となり大変寂しくなりました。さらに悲しい出来事として東海支部創設以来長らくご参加いただいていたおりました本科36回生の志摩喜久子様として同じ本科46回生の橋本美智子様

がご逝去されました。全員で黙祷を捧げてご冥福をお祈り申し上げます。原理事長様からは、公益法人制度改革の状況、清友会年会費の徴収状況、昨日行われた本部総会の状況などについてお話し戴きました。また、森川先生からは母校清水谷の最近の状況、特に合唱団の活躍ぶり、文部科学大臣賞受賞の家庭科のレシビ「なにわのクッキー」のお話など興味深いお話を戴きました。そのあと最近皆様方に徐々に関心が高まって来ております「裁判員制度」について私から簡単に概要をお話ししました。また、高11回生の西村様は、永年ヨガを指導しておられますが、30年を経てたどってきた結果がヨガとの融合「生命の音」と言われ、「生体共鳴セラピー」と名づけておられます。癌も治るとのお話です。中華料理を美味しく戴きながら、総会、懇親会そしてさらに茶話会と和気藹々と日曜日の午後の3時間半を楽しく過ごすことが出来ました。一年一回の総会ではありますが、同じ学び舎の友として気楽に楽しく話し合えることは最高の幸せです。

来年は、6月24日(日)同じ「涵梅舫」で全員が元気で再会することを誓い合ってください。散会いたしました。



在校生の活動報告

教頭 松村 豊

学習にクラブに自治活動に、在校生たちも多くの場面で活躍しています。

1. クラブ活動の状況

本年度も運動部に5割、文化部に3割と、計8割以上の生徒が入部しており、放課後は活気にあふれています。陸上・サッカー・男子バスケットボール・女子硬式テニス・硬式野球・水泳・女子バドミントン・ダンス部など、各部30名を超え、オーケストラアンサンブル・合唱・男子硬式テニスは各部50名以上の大所帯です。団体競技にあつては、私学の壁等に阻まれて上位に食い込むにはなかなか厳しいものがありますが、どのクラブもよく健闘しています。

●陸上競技部

5月に行われた大阪高等学校陸上選手権大会(大阪インターハイ)において、男子400mハードル6位・女子400mハードル3位と2名入賞者が出ました。その後、6月の近畿大会へ駒を進めましたが、惜しくも準決勝までに終わり、全国大会出場の夢は叶いませんでした。しかしながら、37名の部員とともに大きな夢に挑戦することの大切さを学びました。

この春から、部名を「オーケストラ・アンサンブル部」に刷新しました。意味は「小編成の管弦楽団」といったところでしょうか。「何をやっていくクラブだかわからない」という外部からの声を受けての改名となったわけです。吹奏楽のクラブを持つ高校は、あまたありますが、オーケストラ管弦楽団を擁する高校は府下でも数校しかありません。なぜ、それほど少ないかの因は、弦楽器の習得の難しさや「教育音楽」だと位置付けられていない所にあるのかもしれない。ただ、根気強く頑張り屋の本校生にかかると、初心者でも一年もあれば、バイオリンを弾きなしますし、あえて「吹奏楽」でもない所も、本校の自由な気風とチャレンジ精神の現れであるように思います。そういう清水谷高校だからこそ存続できる希少なクラブがオーケストラ・アンサンブル部です。

●美術部

昨年7月に小原流研修会館で行われた学校対抗いけばな競技会(いけばな甲子園)において、準優秀賞、佳作などに、部員3名が入賞し、すばらしい成績を修めました。また今年春に大丸デパート心齋橋店で行われた「ジュニア展」に出品し、好評を博しました。

昨年8月に大阪市立美術館にて開催されました第57回大阪府高校美術・工芸展にて、優秀賞1名、奨励賞3名が出ました。今年も絵画の部の出品を目指して鋭意作品を制作中です。

また夏休み中には、恒例の三重県大王崎での合宿で、炎天下の写生に挑みます。

冬のブロック展(八尾ブリズムホール)でも例年にまさる好評を得ました。

大阪代表として
2005年度
大阪NHK開局80周年記念番組出演
・コーラル・エバ氏(リスト音楽院教授)のレッスンのモデル団体となる。

ハンガリープロムジカ女性合唱団来日公演出演
・全国高等学校野球選手権大会開会式・閉会式出場
・関西合唱コンクール銀賞受賞
・第5回定期演奏会開催
・兵庫コーラスEXPOに大阪府代表として出演
2006年度予定
・ハンガリーカンテマス少女

●華道部

合唱団来日公演出演(6月20日)
・全国高等学校総合芸術文化祭京都大会(8月5・6日)
・大阪府合唱コンクール(9月2007年度予定)
・10月 ドイツハンブルグ市カンテマス児童合唱団来日公演のホスト団体となる

●美術部

また夏休み中には、恒例の三重県大王崎での合宿で、炎天下の写生に挑みます。

冬のブロック展(八尾ブリズムホール)でも例年にまさる好評を得ました。

大阪代表として
2005年度
大阪NHK開局80周年記念番組出演
・コーラル・エバ氏(リスト音楽院教授)のレッスンのモデル団体となる。

ハンガリープロムジカ女性合唱団来日公演出演
・全国高等学校野球選手権大会開会式・閉会式出場
・関西合唱コンクール銀賞受賞
・第5回定期演奏会開催
・兵庫コーラスEXPOに大阪府代表として出演
2006年度予定
・ハンガリーカンテマス少女

●合唱部

大阪代表として
2005年度
大阪NHK開局80周年記念番組出演
・コーラル・エバ氏(リスト音楽院教授)のレッスンのモデル団体となる。

ハンガリープロムジカ女性合唱団来日公演出演
・全国高等学校野球選手権大会開会式・閉会式出場
・関西合唱コンクール銀賞受賞
・第5回定期演奏会開催
・兵庫コーラスEXPOに大阪府代表として出演
2006年度予定
・ハンガリーカンテマス少女

3. 国際交流

オーストラリアのリビングウオタース校との交流が4年目となりました。今年は9月15日より10日間にわたり8名の生徒達が来日し、ホームステイを通して本校生との交流を深めました。ご協力ありがとうございました。

4. その他の行事

6月に体育祭、9月8・9日の文化祭、10月に2年生は

2. 大学との連携

生徒の進路意識の向上を目的に2年生を対象に実施しています。今年度は、関西大学と京都大学の連合体である大学コンソーシアム京都に協力をいただきました。

関西大学では、法学と工学分野の模擬講義の後、関西大学のキャンパス見学があり、活気あふれるキャンパスに憧れを抱いていた様子でした。

大学コンソーシアム京都では、30を越える模擬講義が開講され、自分の興味に合わせ積極的に参加しました。生徒にとつては、実際の大学に触れる貴重な経験ができたと思えます。

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれていました。土曜日を利用して、主にネイティブスピーカーの先生と共に、様々な社会問題について英語で学ぶ講座です。大学ならではの難しい内容もありますが、最後まで頑張った生徒には英語の増単位が認定されます。

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれていました。土曜日を利用して、主にネイティブスピーカーの先生と共に、様々な社会問題について英語で学ぶ講座です。大学ならではの難しい内容もありますが、最後まで頑張った生徒には英語の増単位が認定されます。

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれていました。土曜日を

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて

昨年(2005年度)も大阪女学院大学の協力を得て、カレント・トピックスの講座が開かれて



プレゼンテーション中の生徒



プログラム作成中の生徒

情報の授業

1. 2004年度はコンピュータ教育センターから支援を受けてデジカメを6台購入し、地元の商店街の協力を得て、「問題解決学習の育成と地域産業の活性化」の授業をしました。内容は、生徒が商店街へ行き、商店に取材して、その商店にあったチラシをグループでつくろうという授業です。作ったチラシを商店主の前で提案という形でプレゼンテーションすることで、情報活用能力の育成をめざしました。読売新聞を始め、多くの新聞で紹介されました。

2. 2005年度はコンピュータ教育センターから支援を受けて二足歩行ロボットを3台購入し、希望者と一緒にロボットを組み立てました。ロボットを動かすプログラムを考え、実際に動かしています。ラジオ体操程度の動作はできるようになりました。今後、少しずつプログラムを組んで歩けるようなレベルまでいきたいと思っています。

とうございました。次年度は本校生がオーストラリアのパースで語学研修を行う計画です。
東北方面へのHR合宿、12月の雪月祭(センターテストの関係で師走に行くことになりました)、2月の耐寒行事などと続きますが、勉強の合間にしっかりとけじめをつけて在校生は青春を謳歌しています。

みごと!

なにわの伝統野菜クッキー“で”

文部科学大臣賞受賞

清水谷高等学校
家庭科 岡本真澄



清水谷高等学校家庭科は、昨年の一年間、社団法人栄養改善普及会主催平成17年度(第43回)高校生による食生活改善研究活動「I & YOU (わたしとあなたの) 食生活」の研究推進校として活動してきました。

家庭科の授業の発展(学校家庭クラブ)として取り組んだ活動の中心メンバーは59期の7名。江戸時代に清水谷高校周辺で大規模に栽培・販売されていたという「玉造黒門越瓜」に着目。その歴史を調

ころ、快く製造を引き受けてくださる会社が現れ、4月には本格的な大阪土産として店頭と並ぶことになりました。これら一連の取り組みをまとめた発表は、平成18年1月21日に東京で行われた「I & YOU (わたしとあなたの) 食生活」発表大会において、1位に当たる文部科学大臣賞を受賞しました。(詳細は社団法人栄養改善普及会のホームページ参照)

6月末現在の瓜クッキーの売り上げ個数はおよそ1500箱超。この種の商品としては、ちょっとしたヒット商品だと言います。発売直後の購入の中心は、卒業生をはじめ地域の方々です。「新聞、見たよ。頑張つてね」「地元から生まれた商品を応援したい」「自分の友だちに配りたい」「近所に配りたい」など、うれしいお言葉をたくさん頂戴しています。中には、「海外にいる同窓生に送るから!」と10箱単位でご購入下さった卒業生もおられます(瓜クッキーは海も渡っています)。

玉造黒門越瓜保存会によれば、「瓜クッキーができたことで、玉造黒門越瓜の認知度は格段にアップした」とのこと。販売元であるカフェ・カパーさんは、「清水谷高校発のブランドとして、瓜クッキーを息の長い商品として根付かせたい」と、大阪市内の宿泊・観光施設をはじめ駅の売店等、さまざまな場所での販売を目指して意欲的に営業して下さっています。

今年5月、今回の活動を引継ぎつつ地域の方々とのつながりを活かした新たな活動に発展させていこうと、家庭科同好会を設立しました。現在の活動の中心は1・2年生。6月24日(土)には、アジア太平洋トレードセンターで行われた第一回食育推進全国大会(内閣府主催)に参加し、瓜クッキーをPRしてきました。ここでも「清水谷高校の卒業生です」「学校の名前を聞いて懐かしくなった」と、何人もの方々が声をかけて下さり、清水谷高校の歴史と伝統、そして卒業生の層の厚さを思い知ることとなりました。本

ご寄付頂いた方々

- 故 川 岡 芳 様 (本科27回)
- 故 竹 田 歌 様 (本科38回)
- 旧姓 野中ご姉妹様 30,000円

ご厚意に深く、御礼申し上げます。



平成18年度 先生方の人事異動

●着任

- 教頭 松村 豊 (池島高校より)
- 数学・教諭 仲村 睦 (花園高校より)
- 理科・教諭 鶴巻 重治 (加納高校より)
- 英語・教諭 大川 洋美 (金岡高校より)
- 英語・教諭 佐藤 晴美 (淀川工業高校(全)より)
- 英語・期付講師 杉原 千佳 (大阪府立大学より)
- 事務長 谷口 綾子 (大阪府立大学より)

●離任・退職

- 教頭 佐藤 茂 (退職)
- 数学・教諭 藤瀬 淳 (狭山高校へ)
- 理科・教諭 中村 純夫 (退職)
- 英語・教諭 中原 剛 (花園高校へ)

- 英語・教諭 伊藤 良恵 (住吉高校へ)
- 英語・教諭 福永 光伸 (教育委員会へ)
- 事務長 山内 晴次 (四条畷高校へ)
- 主事 寺田 啓一 (退職)
- 主担技師 永橋 春三 (東住吉工業高校(全)へ)

お詫び

平成17年10月1日付会報10頁「先生方の人事異動」の記事で、「社会・教諭 村上万里」先生は「社会・教諭 村上万里」先生の誤りでした。御迷惑をおかけ致しましたことをお詫びし、訂正いたします。

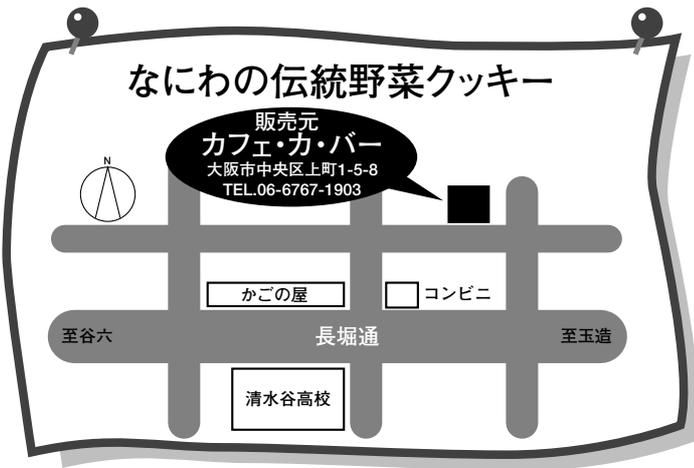


訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 森 正幸 先生(数学) 平成17年10月20日
- 杉本 喜男 先生(数学) 平成18年4月24日

なにわの伝統野菜クッキー



販売元
カフェ・カパー
大阪市中央区上町1-5-8
TEL.06-6767-1903

かごの屋

コンビニ

至谷六

長堀通

至玉造

清水谷高校

平成18年度 社団法人 清友会 総会報告

予算総会報告

平成18年度の事業計画・予算案を審議する総会が平成18年4月22日(土)13時30分から済美館3階で開催された。

当日は、委任状166名を含む222名の出席で活発な審議が行われ、別掲の平成18年度の事業計画案及び収支予算案が提案され、挙手多数で承認された。

総会後、原理事長から、6月24日に開催される決算総会の出席と当日の受付・案内などへの協力の依頼があった。特に今回は初めて弁天町の三井アーバンホテルにて開催されるので、注意事項などを再度確認して散会した。

決算総会報告

今回初めての試みで、弁天町の三井アーバンホテルにて、6月24日(土)12時半から、来賓の先生方18名、最高齢の谷口生子様、葛田璋子様、野呂幸枝様、新入会員(高58回生)27名を加えた32名が集い、盛大に開催された。

冒頭、原理事長から、富森校長先生を始めとする先生方のご出席、そして遠路はるばるご出席いただいた東京・東海両支部代表に謝意を述べられた。

その後議案書に則り、別掲の平成17年度の事業報告及び収支決算報告が提案され、原案通り挙手多数にて承認された。

社団法人清友会 平成18年度収支予算書

(平成18年5月1日から平成19年4月30日まで)

(単位：円)

1. 収入の部		2. 支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
基本財産運用収入	12,000	文化講座	1,500,000
新入会員会費収入	1,400,000	セミナー	250,000
文化講座会費	1,500,000	会報印刷費	1,200,000
運用財産利息	1,000	通信費	940,000
その他雑収入	200,000	人件費	950,000
当期収入合計(A)	3,113,000	総会費	150,000
		交通費	100,000
		通信費	300,000
		水道光熱費	40,000
		事務費	120,000
		転退職員記念品料	40,000
		新入会員記念品料	300,000
		備品費	250,000
		修繕費	350,000
		雑費	30,000
		予備費	300,000
		当期支出合計(B)	6,820,000
		当期収支差額(A-B)	-3,707,000

社団法人清友会 平成18年度事業計画

1 総会の開催

① 決算総会

平成18年6月24日(土)

場 所：三井アーバンホテル大阪

② 予算総会

平成19年4月21日(土)

場 所：済美館 3階

2 会報の発行(1回)

10月1日付

3 公開セミナーの開催(2回)

場 所：薬業年金会館

①平成18年11月25日(土)14時～16時

②平成19年2月24日(土)14時～16時

4 文化講座の継続開催

5 各種会議の開催

①理事会(原則毎月)

②評議員会(年2～3回)

③合同会議(1回)



6月に花が手向けられた
済美館前の慰霊碑



社団法人清友会 平成17年度事業報告

1 総会と各種会議

- ①平成16年度決算総会 :
 - 平成17年 6月11日(土)
 - <清水谷高校 : 322名参加>
- ②平成18年度予算総会 :
 - 平成18年 4月22日(土)
 - <済美館 : 222名参加>
- ③理事会 : 8回
- ④評議員会 : 2回
- ⑤合同会議 : 1回

2 会報の発行

平成17年10月1日 : 16,700部

3 公開セミナーの開催(2回)

- ①平成17年11月26日(土)
 - 母校視聴覚教室: 63名参加
 - 「チベットを越えてヒマラヤへ」
 - 酒井重幸氏(高7回)
- ②平成18年 2月25日(土)
 - 済美館3階: 46名参加
 - 「中小企業をとりまく諸問題」
 - ～独立して22年・会計事務所の裏話～
 - 日根野文三氏(高22回)

4 文化講座・コーラス部の毎月定期開催

5 支部総会への役員の出席

- 東海支部<平成17年 6月26日(日)> : 阪田理事
- 東京支部<平成17年10月22日(土)> : 伊藤理事



社団法人清友会 平成17年度収支決算書

(平成17年5月1日から平成18年4月30日まで)

(単位:円)

1. 収入の部			2. 支出の部		
科 目	決 算 額		科 目	決 算 額	
基本財産運用収入	3,460		文化講座	1,557,600	
入会金収入	1,390,000		セミナー	112,293	
文化講座会費	1,557,600		会報印刷費	1,029,376	
会合費収入	54,000		通信費	893,543	
寄付金収入	30,000		人件費	939,500	
運用財産利息	229		交通費	100,740	
雑収入	201,310		通信費	282,172	
当期収入合計(A)	3,236,599		総会費	65,940	
前期繰越収支差額	47,050,571		会合費	146,433	
収入合計(B)	50,287,170		事務費	207,855	
			転退職員記念品料	20,000	
			新入会員記念品料	290,000	
			備品費	307,560	
			修繕費	235,830	
			水道光熱費	56,624	
			雑費	162,018	
			立替金支出	1,465	
			仮受金払出支出	868,200	
			当期支出合計(C)	7,277,149	
			当期収支差額(A-C)	-4,040,550	
			次期繰越収支差額(B-C)	43,010,021	

社団法人清友会

貸借対照表

(平成18年4月30日現在)

(単位:円)

1. 資産の部			
科 目		金 額	
流 動 資 産	現金預金	3,010,021	
	立替金	1,465	
	流動資産合計		3,011,486
固 定 資 産	(基本財産)		
	現金預金	40,000,000	
	基本財産合計	40,000,000	
	固定資産合計		40,000,000
資 産 合 計			43,011,486

2. 正味財産の部		
科 目	金 額	
正 味 財 産		43,011,486
	(うち基本金)	(40,000,000)
	(うち当期正味財産減少額)	(3,170,885)
	正味財産合計	43,011,486
負債及び正味財産合計		43,011,486

平成17年度の計算書類の監査を行った結果、適法かつ正確なることを認めます。

平成18年 5月23日 社団法人 清友会 監事 総谷 英子
社団法人 清友会 監事 松宮 清隆

公開セミナー会場



平成19年度 懇親会会場



平成18年度 同窓清友会総会報告

決算総会報告

昨年設立された「同窓清友会」の初めての決算総会が、平成18年6月24日(土) 弁天町の三井アーバンホテルで、社団法人清友会の決算総会に引き続いて行われた。
議案に則り、別掲の平成17年度の事業報告及び収支決算報告が提案され、原案通り挙手多数にて承認された。

予算総会報告

決算総会に引き続き、予算総会が行われた。昨年の設立以来、新しい事業であるフェスタ清友が盛会であったことのお礼と今後引き続き継続していくために、会員のご理解ご協力を改めてお願いし、審議に入った。
別掲の平成18年度の事業計画案および収支予算案が提案され、挙手多数で承認された。

懇親会報告

社団法人清友会の決算総会、同窓清友会の決算総会、予算総会終了後、会場を移動しご来賓18名を含む32名のご出席のもとで、懇親会が13時30分から盛大に催された。

高13回の湯浅富士郎氏指揮、高31回の中村佳世子氏ピアノ伴奏による清友コーラス部の合唱が披露され、曲目は、くもさん・ドロップスのうた・ひとつの朝の三曲で、日頃の練習の成果が大いに発揮された。引き続き、高校合唱部が65名、詫磨真樹子先生のご指導のもと、素晴らしいハーモニイを披露された。

三井アーバンホテルでの総会は初めての試みであったが、サービスが行き届いていて、会場も広く、多くの方々に喜んでいただけた。
受付・食事については来年度に向けて今後、検討をする予定です。

同窓清友会 平成18年度収支予算書

(平成18年5月1日から平成19年4月30日まで)

(単位：円)

1. 収入の部		2. 支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
会 費 収 入	5,000,000	フェスタ清友支出	300,000
ゴルフ会収入	200,000	ゴルフ会支出	200,000
観劇会収入	1,400,000	観劇会支出	1,400,000
総 会 費	1,500,000	東京支部活動費	400,000
会 合 費	1,000,000	東海支部活動費	70,000
寄 付 金	1,100,000	総 会 費	1,650,000
当期収入合計 (A)	10,200,000	会 合 費	1,100,000
		慶 弔 費	100,000
		雑 費	30,000
		予 備 費	100,000
		当期支出合計 (B)	5,350,000
		当期収支差額 (A-B)	4,850,000

同窓清友会 平成18年度事業計画

- 1 総会(決算・予算)の開催
平成18年6月24日(土)
場 所：三井アーバンホテル大阪
- 2 懇親会の開催
平成18年6月24日(土)
場 所：三井アーバンホテル大阪
- 3 フェスタ清友の開催
平成18年10月1日(日)
場 所：清水谷高校 各施設
- 4 新年互礼会の開催
平成19年1月28日(日)
場 所：ホテルグランヴィア大阪
- 5 観劇会の開催(2回)
第1回：平成18年秋
第2回：平成19年春
- 6 ゴルフ会の開催(2回)
秋 期：平成18年10月
春 期：平成19年4月
- 7 各種会議の開催
 - ①幹事会(原則毎月)
 - ②諮問委員会(年2~3回)
 - ③回生代表会(随時)
 - ④クラブ代表会(随時)



高校合唱部(懇親会にて)



同窓清友会 平成17年度収支決算書

(平成17年5月1日から平成18年4月30日まで) (単位:円)

同窓清友会 平成17年度事業報告

1 総会と各種会議

- ①「同窓清友会」設立総会 : 平成17年 4月23日(土) <済美館 : 217名>
②「同窓清友会」設立記念懇親会 : 平成17年6月11日(土) <清水谷高校 : 322名>
③幹事会 : 8回
④諮問委員会 : 2回
⑤合同会議 : 1回

2 フェスタ清友の開催 : 平成17年10月2日(日) <清水谷高校 : 125名>

3 新年互礼会の開催 : 平成18年 1月22日(日) <リーガロイヤルホテル : 108名>

4 観劇会の開催 <松竹座>

- ①平成17年 9月21日(水) : 62名参加 「夢の仲蔵千本桜」
②平成18年 2月15日(水) : 62名参加 「信 長」

5 ゴルフ会の開催

- ①平成17年10月19日(水) : 32名参加 <花屋敷ゴルフ倶楽部>
②平成18年 4月12日(水) : 25名参加 <関西カントリークラブ>

6 東海支部総会

平成17年6月26日(日)

7 東京支部総会

平成17年10月22日(土)

Table with 2 main sections: 1. 収入の部 (Income) and 2. 支出の部 (Expenditure). Includes items like 会費収入, ゴルフ会収入, 観劇会収入, etc.

同窓清友会

貸借対照表

(平成18年4月30日現在)

(単位:円)

Balance Sheet table with 3 main sections: 1. 資産の部 (Assets), 2. 負債の部 (Liabilities), 3. 正味財産の部 (Net Assets). Includes 流動資産, 負債, 正味財産, etc.

平成17年度の計算書類の監査を行った結果、適法かつ正確なることを認めます。

平成18年 5月23日 同窓 清友会 監事 矢倉 裕章
同窓 清友会 監事 松宮 清隆

Table listing book titles, authors, and publishers. Includes titles like '吉永孝雄の和説 昭和の文楽', 'つれまひ(一)', '続 楽しい老年を', etc.

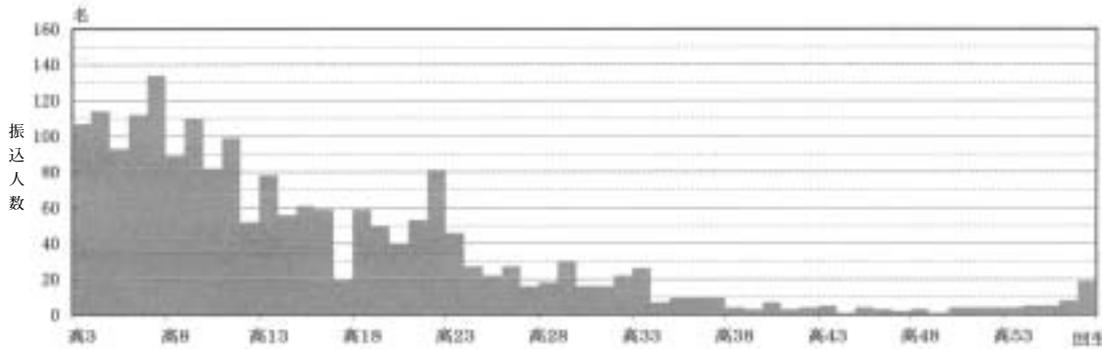
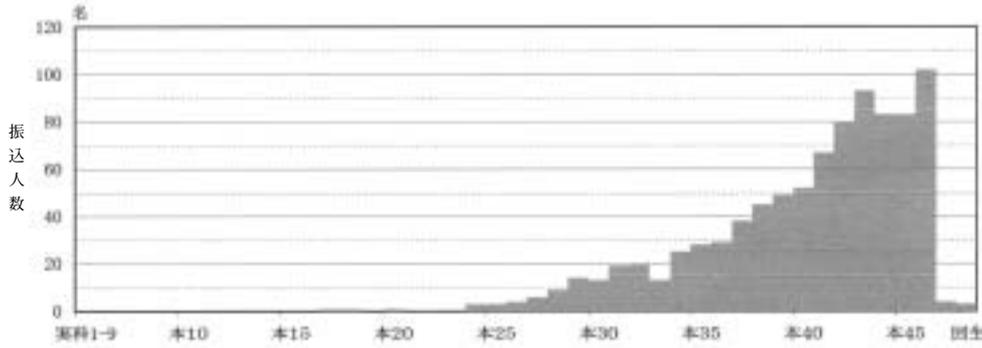
清友会所蔵 卒業生刊行書籍紹介
貸出もしております。お問合せは清友会事務局まで。

平成17年度 回生別会費納入状況

2,833人から

6,264,000円の会費納入!

「ご協力ありがとうございました。」



年会費振込み

「ご協力をお願い」

同窓 清友会

会長 原 二郎

私たちは同窓会活動の更なる活性化を目指して、昨年4月に従来からの「社団法人清友会」のほかに任意団体「同窓 清友会」を設立いたしました。併せて健全な同窓会活動を維持していくため年会費制度を導入いたしました。年会費は、2,000円です。別紙振込用紙にてご送金頂きますようお願い申し上げます。なお、振込手数料(ATMをご利用されると安くくなります)につきましては、甚だ恐縮ですがお振込み者のご負担とさせていただきます。

さらに、次の事項についても、ご理解の程をお願い申し上げます。

1、既に複数年度の会費を納入頂いた方にも、発送作業の都合で振込用紙を同封していただきますのでご了承下さい。

なお、納入状況が不明の方は、清友会事務局へお問い合わせ下さい。

2、清友会の会計年度末は4月30日です。従って、平成19年5月1日以降に振込まれた会費につきましては、来年度分の会費として処理させていただきます。

回生代表の皆様へ

回生代表会議長

高7回 内田 房男

平成17年4月、会員相互の親睦と研鑽併せて母校への協力を目的として「同窓清友会」が新設されました。

これは「社団法人清友会」と協力し「清水谷同窓会」をより発展させるためです。

現在同期会は活発に開催され出席者も多岐にわたりますが、年1回、6月に開催される全同窓会の決算総会と懇親会への出席者は今年度32名でしたが、まだ充分とは言えません。

同窓会をより発展させ活性化するにはより多くの出席者が必要です。

同期会という横のつながりはありますが、現在のところは

参加、同窓会の催しに協力させていただきます。平成17年4月23日の「同窓清友会」設立総会には18名の回生代表の方に出席していただきました。回生代表に参加していただく会議につきましては連絡させていただきますので、ぜひ多数の方に参加していただくようお願いいたします。

クラブ代表会だより

クラブ代表会議長

高6回 藤井 則彦

一、発足の趣旨

昨年4月に同窓清友会が設立されたのと軌を一にして「クラブ代表会」が発足し、各クラブOB・OG会の縦のつながりを生かし同窓会の年代の幅を広げることを目的とした活動を活発に繰り広げております。

二、構成メンバー

現在は次の16クラブOB・OG会(順不同)の代表者によって構成されております。

(運動部) 陸上・硬式テニス・軟式テニス・硬式野球・軟式野球・バレーボール・ラ

グビー・バスケットボール・器械体操・サッカー・水泳・ワンダーフォーゲル(文化部) コーラス・アンサンブル・ギター・落語研究会

同窓会の縦のつながりは希薄です。縦の絆を深めるために「回生代表会」と「クラブ代表会」が出来ました。

「回生代表会」は

- 高6回 井上芳子
- 高7回 内田房男
- 高10回 竹上敏子
- 高12回 杉野利彦
- 高28回 中才敏之
- 高35回 横路貴美

等が必要に応じ随時会議に参加、同窓会の催しに協力させていただきます。平成17年4月23日の「同窓清友会」設立総会には18名の回生代表の方に出席していただきました。回生代表に参加していただく会議につきましては連絡させていただきますので、ぜひ多数の方に参加していただくようお願いいたします。

活動推進などについて相互の情報交換・意見交換を推進し、その実現に向けて取り組んでおります。

四、組織化と新規加入のおすすめ

まだクラブOB・OG会を組織化されていないところや、組織化されているものの代表会に参画されていないところは清友会事務局宛ご連絡いただけると嬉しく存じます。



公開セミナーのご案内

平成18年11月25日(土)

がんの診断治療最前線

— 治る肺がんの見つけ方、治し方 —



高15回 楠 洋子
(旧姓 田林)

【これまでの軌跡】

大学時代より、肺がんグループに属し、肺がんの診断治療の研究に携わってきました。抗腫瘍化学療法の分野で今や世界的に有名な福岡正博先生(現、近大堺病院院長兼近大臨床腫瘍内科教授)に師事し、肺がんの道一筋で来ましたので一般医師から見ると非常に偏った知識しか学んでこなかったのかもしれない。それ故か光栄なことに今年の7月の雑誌AERAの特集号「がんは女医が治す」に、がんに関わっている全国の女医の肺がん関連4人の中に選ばれました。「どうして結婚しても公立病院の中でここまでやってこられたのか?」と、後輩の女性医師達によく質問されます。主人や子供の容認に甘えられたことも大きいですが、恩師を始めグループの先生方の協力や半分は女性だからのお情けもあり、不真面目にも続けられたものと思われず、尊敬できる恩師達にお会いできたことが仕事へと

大きな求心力の1つです。医学部卒業当時、男性は大学で研究をしなければいけない、私はけなげにも主人との生計を立てるためにどこかの病院へ就職する予定でしたが、医局に入ると就職どころか、抗腫瘍化学療法の臨床試験の創世期的な仕事や、呼吸器内視鏡(気管支鏡)検査でのがんの診断に真剣に取り組んでおられた恩師の先生方のお仕事振りに徐々に魅せられて、気が付けば「肺がんバカ」になっていました。

(プロフィール)

1963年3月 大阪府立清水谷高等学校卒業

1970年9月 大阪市立大学医学部卒業(学園紛争で卒業延期)

1971年1月 大阪市立大学医学部附属病院臨床研修医

1981年6月 同上 医学研究科 助手

1984年8月 大阪府立羽曳野病院第2内科医長

1996年4月 大阪府立成人病センター 調査部疫学課 課長

2005年9月 独立行政法人国立病院機構近畿中

央胸部疾患センター

臨床研究センター 政策医療企画

研究部 部長

2006年5月 同上 肺がん検診センター長兼任

現在に至る

その他

大阪市立大学医学部臨床教授

近畿大学医学部非常勤講師

学会活動多数

主な著書(共著)

「肺がんの診断と治療」

「気管支鏡 臨床医のためのテクニックと画像診断」

「臨床腫瘍学」改訂第2版

「蛍光気管支鏡」

「肺がん取り扱い規約」

「肺がん診療と化学療法」

「EBMによる肺がん診療ガイドライン」

「低線量CTによる肺がん検診の手引き」

など

平成19年2月24日(土)

「音楽の時間(唱歌等の名曲を歌う)」

— リトミックとコレペティの観点より —



高31回 中村 佳世子

たいと思います。(小学唱歌集、尋常小学唱歌集、昔の音楽教科書・教材等を展示)

誰にでもあった小学校の「音楽の時間」。アエイオウの口の形を描いた絵。発声の心得を書いた黒板等を見た記憶はありませんか。子どもの頃の童謡・唱歌は、聴くだけでも楽しいですが、みんな歌えば、昔の教室の風景や先生・友人の姿までもが、懐かしく思い出されることでしょう。

大阪及び関西の音楽教育の父である永井幸次先生は、明治39年から昭和6年までの約23年間、母校の前身である清水谷高等女学校で音楽を教えられ、その間、音楽教科書の自主編纂や幼稚園・小学校の唱歌教育の改善にも力を注がれました。私のような浅学非才の者が申し上げるのは恐縮でございますが、もし永井先生がいらっしゃらなければ、関西の音楽教育は大きく遅れたのではないかと思います。清水谷での永井先生の熱血指導ぶりを、資料に基づき振り返りながら、唱歌等名曲の数々をご一緒に楽しく歌い

たいと思います。(小学唱歌集、尋常小学唱歌集、昔の音楽教科書・教材等を展示)

ロンドンだより

高19回 森 正行

これまで英国・ロンドンでの色々な交通事情についてお伝えしてきましたが、大事な交通手段を忘れていました。それは足を使った自転車と徒歩。昨年、ロンドン市内で起きた爆弾テロでは当日、ほとんどの公共交通機関がストップしてしまい、多くの人が歩いて帰宅。また、翌日からは自転車の通勤通学が一気に増えました。先ず、「自転車」ですが英国では交通法規上「車」という扱いなので、車道を走らなければなりません。歩道を走ると罰せられます。夜間のライト点灯やヘルメットの着用は個人の自由ですが、殆どの方がライト(前方だけでなく、後方の点滅式の赤いライトも)を点灯し、自転車用のヘルメットを被っています。

曲が際にはその方向へ手を伸ばしてしっかりと合図(もし合図せず車に轢かれたら、自転車が悪い。日本ならどんな場合も車に責任がある。車道を走るときには自己防衛が必要です。そんな訳で、小さな子供を前後に乗せたママチャリでお母さんが買い物などというはまず見かけません。

ところで、自転車の盗難はロンドンでは日常茶飯事。頑丈な鎖と鍵で鉄柵などにくり付けなければ、いとも簡単に盗まれます。実は、自転車通勤している我が社の社員が帰宅しようとして道に置いた自転車が近づくという音が鍵をかけた鎖をいじくっていると。「何してるの?」と聞いたら男は「カギをなくしたので鎖を切ろうと思って」「おいおい!これはオレの自転車だ」なんてウソのような話を。したがって、通勤用の自転車をオフィスの廊下や部屋に置いておくことも多くあります。とはいえ、冬は暗くありません。健康にいいし、自転車が好き。健康にいいし、

さて、英国人の暮らしの中で、「歩くこと」は大きな比重を占めています。私の住まいの近くにリッチモンド・パークという公園があり、野生の鹿がいることで有名です。とても広く車で一周するのに30分もかかるほどですが、週末になると多くの人がこの中を散歩しています。公園だけではありません。日本では考えられませんが、ゴルフ場のコースの中でも平気歩いていきます。ゴルフも人もがいないまままでプレイを気長に待っています。では何故、英国人は歩くことが好きなのでしょう。一番の理由はお金がかからないことでしょうか、単に英国人がケチだからではありません。英国には高い山がなく、ほとんどが丘陵地帯で覆われています。どこにでも「パブリック・フットパス」(歩行者用の散歩道)があります。このフットパスと表示してある道は、たとえ私有地であっても誰でも通行できる歩道。しかも法律で「通行の権利」がきちんと保障されています。その上、車は通行できないので安全。

したがって、ゴルフ場や牧場などで誰もが手を振って歩けるのです。大地が優しくなる丘陵地帯や、野の草花が咲き乱れる草原や、羊や牛とも出会う。英国を旅してその魅力を感じたいなら、是非、「自転車や歩くこと」をおすすめします。そうすれば、英国がきっと好きになるはず。(但し、雨具を忘れないで。出来れば夏に…冬は暗いから)

したがって、英国人の暮らしの中で、「歩くこと」は大きな比重を占めています。私の住まいの近くにリッチモンド・パークという公園があり、野生の鹿がいることで有名です。とても広く車で一周するのに30分もかかるほどですが、週末になると多くの人がこの中を散歩しています。公園だけではありません。日本では考えられませんが、ゴルフ場のコースの中でも平気歩いていきます。ゴルフも人もがいないまままでプレイを気長に待っています。では何故、英国人は歩くことが好きなのでしょう。一番の理由はお金がかからないことでしょうか、単に英国人がケチだからではありません。英国には高い山がなく、ほとんどが丘陵地帯で覆われています。どこにでも「パブリック・フットパス」(歩行者用の散歩道)があります。このフットパスと表示してある道は、たとえ私有地であっても誰でも通行できる歩道。しかも法律で「通行の権利」がきちんと保障されています。その上、車は通行できないので安全。

したがって、英国人の暮らしの中で、「歩くこと」は大きな比重を占めています。私の住まいの近くにリッチモンド・パークという公園があり、野生の鹿がいることで有名です。とても広く車で一周するのに30分もかかるほどですが、週末になると多くの人がこの中を散歩しています。公園だけではありません。日本では考えられませんが、ゴルフ場のコースの中でも平気歩いていきます。ゴルフも人もがいないまままでプレイを気長に待っています。では何故、英国人は歩くことが好きなのでしょう。一番の理由はお金がかからないことでしょうか、単に英国人がケチだからではありません。英国には高い山がなく、ほとんどが丘陵地帯で覆われています。どこにでも「パブリック・フットパス」(歩行者用の散歩道)があります。このフットパスと表示してある道は、たとえ私有地であっても誰でも通行できる歩道。しかも法律で「通行の権利」がきちんと保障されています。その上、車は通行できないので安全。

したがって、英国人の暮らしの中で、「歩くこと」は大きな比重を占めています。私の住まいの近くにリッチモンド・パークという公園があり、野生の鹿がいることで有名です。とても広く車で一周するのに30分もかかるほどですが、週末になると多くの人がこの中を散歩しています。公園だけではありません。日本では考えられませんが、ゴルフ場のコースの中でも平気歩いていきます。ゴルフも人もがいないまままでプレイを気長に待っています。では何故、英国人は歩くことが好きなのでしょう。一番の理由はお金がかからないことでしょうか、単に英国人がケチだからではありません。英国には高い山がなく、ほとんどが丘陵地帯で覆われています。どこにでも「パブリック・フットパス」(歩行者用の散歩道)があります。このフットパスと表示してある道は、たとえ私有地であっても誰でも通行できる歩道。しかも法律で「通行の権利」がきちんと保障されています。その上、車は通行できないので安全。

前年度の講演要旨(第24回公開セミナー)

平成17年11月26日(土)

「チベットを越えてヒマラヤへ」 — 続・ヒマラヤに魅せられて —

高7回 酒井 重幸



高7回 酒井 重幸

ネパールからのエベレストが正面からの姿とするならば、反対側は中国・チベットからの壮大な北壁です。平成15年11月に「ヒマラヤに魅せられて」というテーマでスライドを中心に過去三度のヒマラヤトレッキング紀行を聞いていただきましたが、今回はエベレスト北壁を目指し、ラサ(チベット)からカトマンズ(ネパール)までランドクルーザーで行く千千米超の旅日記です。

平成17年5月24日出発の今回の旅の始まりは、いきなり高度調整です。ラサからの平均4、5000米の高地、高山病対策です。高山病とはやっかいな病？で原因は単に酸素不足ですが、その症状は様々です。普通は目眩、頭痛、倦怠感；ですが、死に到ることもあるようです。その対策はというとこれというものはありません。一般には大きな呼吸をし、ゆつくりと歩き、水を多くとる…の程度

み五体投地で身を捧げる人々が絶えません。折しも2005年は1965年にチベット自治区が独立して40年の節目の年とあって寺院の改築他中国政府の力の入れようはすごいものです。しかしこの間チベットの人人々はダライ14世の亡命に悲しみ、歴史と文化を血みどろで守ってきたのでしょう。今も14世はインドの地で祖国の人々の幸せを祈っています。



ポタラ宮の一番高い所は富士山の高さです。半日の参拝はちょっとしたレッキングです。29日にはナムツォにある、4、7000米の世界最高湖へと出掛けました。途中、5、1000米を超える峠を通過、調整は着実に進みました。周囲に7、000米の山々を仰ぐ天空の湖です。往路、帰路共、完成寸前のチンザン鉄道の建設を車窓から眺める事が出来ました。ゴマ粒の様に働く人々の姿が印象的でした。2007年夏には北京からラサ迄48時間の鉄道が完成する総工費4、200億。1、956千米に及ぶ中国国家プロジェクト、西部大開発の一端です。5、10

年後にはこの列車で旅行社のツアーが組まれていることでしょう。しかしここで高度、気温マイナス40度、酸素50%のクリアーが必要とのことです。この巨大開発の狙いは観光か資源開発か、はたまた軍事か、いずれ中国の将来に大きな影響を及ぼすことでしょう。

31日よいよ北壁への出発です。2台のトヨタランドクルーザーは現地でも絶対の信頼を得ている黄色い帯状の筋、2億年前の海中の石灰石(サンゴ)が作り出したものです。いつの間にかシャッターを押し続けていました。夕暮れの紫に染まる姿をいつまでも見続けました。ベースキャンプの小屋ではガイドの指示で枕元に酸素ボンベが用意されました。使用することはなかったが夢か籠の一夜でした。帰途の小さな町ティンリでは遠く夕日に映えるエベレストに名残りを残して、6月5日にはネパールとの境界の町へと3、000米を一気に急降下です。

見えます。茶緑紫色の無機質の山々、川で途切れる道をクルーザーは黙々と進みます。突如、山間が開け、8、844米のエベレストが現れました。その巨大な姿はネパール側よりももっと間近で大きいものでした。ベースキャンプ迄の10千米は、もはや車の通行は不可です。往路は馬車、帰路はトレッキングとしました。目の前に写真で見た北壁のイエローバンドと呼ばれる黄色い帯状の筋、2億年前、海中の石灰石(サンゴ)が作り出したものです。いつの間にかシャッターを押し続けていました。夕暮れの紫に染まる姿をいつまでも見続けました。ベースキャンプの小屋ではガイドの指示で枕元に酸素ボンベが用意されました。使用することはなかったが夢か籠の一夜でした。帰途の小さな町ティンリでは遠く夕日に映えるエベレストに名残りを残して、6月5日にはネパールとの境界の町へと3、000米を一気に急降下です。

み最初の町ギャンツェ入りした。1903年イギリス軍の侵入でたった3ヶ月で敗北した城壁のみが歴史の臭いを残していました。この日69才の誕生日を感謝し、チベット最大の仏塔、パコルチルテンにそっと掌を合わせました。そして次第に近づくエベレストを目指しシガツェ、シヤカールの町へと進みます。ここまでくると峠では遙かにヒマラヤ山系の姿が垣間見えます。茶緑紫色の無機質の山々、川で途切れる道をクルーザーは黙々と進みます。突如、山間が開け、8、844米のエベレストが現れました。その巨大な姿はネパール側よりももっと間近で大きいものでした。ベースキャンプ迄の10千米は、もはや車の通行は不可です。往路は馬車、帰路はトレッキングとしました。目の前に写真で見た北壁のイエローバンドと呼ばれる黄色い帯状の筋、2億年前、海中の石灰石(サンゴ)が作り出したものです。いつの間にかシャッターを押し続けていました。夕暮れの紫に染まる姿をいつまでも見続けました。ベースキャンプの小屋ではガイドの指示で枕元に酸素ボンベが用意されました。使用することはなかったが夢か籠の一夜でした。帰途の小さな町ティンリでは遠く夕日に映えるエベレストに名残りを残して、6月5日にはネパールとの境界の町へと3、000米を一気に急降下です。

美術とグルメの旅

「心の中に太陽を」

高6回 浜崎 信子

1990年に始まった清友会有志の、美術とグルメの旅も、回を重ねて17回目になった。この長き会の継続を誰が予測し得たのだろうか？その秘密はどこにあるのだろうか？それは添乗員に、「清友会ってどんな会ですか？」と聞かれて皆がそれぞれに自問自答したことに集約されるのではないだろうか？

曰く、伝統ある旧制女学校を受け継ぐ高等学校に、共に学んだ誇り。清く正しくをモットーに送った学生生活。友情を育んだ学び舎への愛着などなどを共有している事に尽きると思う。ともあれ、同じ目標に向かって進む力は旅行に於いても存分に発揮される。まあ若いとは言いがたい参加者が、年令を超越して、まるで少年少女のように活気に溢れておしやべりし、食事も笑いが絶えない助け合いのチームワークもとても良い。だから、初めて参加した人も、10年来の知己のようにうちとけてすぐに輪の中に溶け込める良さは、他に類を見ない？ほどである。本題に戻すと、今回の旅行は雨が最大の難敵となった。いつもは、我こそが晴れ男・晴れ女を自称する面々に支えられ、滅多に傘などささないが、今回は世界的な異常気象の影響で、1、2日を除いて殆どが雨だった。その上寒かった。事実帰国の日ドイツの天気予報では、夜に山間部では雪に転ぶとか。しかし我々は、毎日元気に旅を続け、古いローマ時代の面影が残る古都トリアを手始めに、世界遺産を4つも巡り、大聖堂・古城・門・庭園・美術館・博物館・遺蹟・街並み・グルメなどなど、古き良き時代から現代までのヨーロッパの芸術・文化を堪能した。中でも、トリアの中世そのままの街に残る、消し炭の様な黒い門・ポルタ・ニグラ、少し整った絵画のようなルクセンブルグの街並み、邸宅の外側も内側もすべてがアルヌーヴォーに彩られた、創始者オルタ美術館(邸)では、誰もがその美しさに魅せられてここに住みたいと思ってしまうほどだった。天に向ってどこまでものびているケルンの大聖堂の先端や、内部の天井のアーチを首が痛くなるまで眺めたりした。ベルギー名物のムール貝をたらふく賞味し、両手一杯のチョコレットのお土産を買った。日が照つたのは僅かだったが、添乗員さんの、皆さんの心の中にはいつも太陽があるのが分かりますよという言葉に、皆は頷いて、楽しく、つつがなく旅を続けた。余談だが、帰りの飛行機の中でダマスカス生まれ、ロンドン在住のシリア人の青年と隣り合わせになった。目が合うのにこゝろして、窓を開けて、外の美しい雲や景色を見せてくれた。又、私が両膝にカイロを貼つてるのを見て、ヒーリングしてあげようかと数分間目を閉じてそこに両手をかざしてくれた。どうだと聞くので少しクールになったようだと答えると、笑顔で頷いた。とても優しい目をした青年だった。また一つ旅の思い出が増えた。全員が無事に旅を終えた事に、ベルギービールで乾杯！

平成18年2月25日(土)

『中小企業経営をとりまく諸問題』 生き残るための経営戦略から 事業承継まで

高22回 日根野 文三



一、日根野公認会計士事務所 務所の事業承継談

昭和五八年に父が亡くなり、朝日監査法人(現あずさ監査法人)を急遽退職し、事務所を引き継いだ。当時の顧問先は、法人七社、個人約二〇社程度で、すべて父の顧客であったため全員年上の方ばかりで、ビジネスを初め社会的なことも教えていた。頂戴するに顧問料を頂戴するという時代が暫く続いた。また、

二、中小企業 の事業承継の最重要点

継承者には「決断と実行」のトレーニングを早くから体験させ失敗しても起き上がるバイタリテイの育成が重要である。そのためにはできるだけ早く最高責任者に就任させる、それが不可能なら、別会社を設立してその社長にするか、地方担当として厳格な責任を持たせ、「資金調達を自分でさせる」のが最も大事である。つまり「決断と実行」を自分のものにさせるといふことで、この前提として冒頭の「自分の意思で継ぐ」という事実の重みが必要になってくる。これを意識しておかないと、順境のときは良いが、逆境に入ると踏ん張れなくなる。私自身の体験から言えば、父の後ろに付いて家業を手伝っていた十年間のことはあまり記憶になく、引き継いで改めて「ハンコを押す」ことの重大さ、「すべての責任は自分にある」という事実の重さが分かった。つまり竹刀による剣道と、真剣による勝負は全く違うのである。成功しても失敗しても自信に繋がっていくのが実感される。通常、事業承継問題といえは、株式の引き継ぎや、相続税対策などが取り上げられるが、今述べたことに比べれば、次元も異なる内容ではあるが、一番の根本となる意識の問題であり、核になる問題だと思われる。

三、中小企業の問題点について

①気付方法 ②解決の優先位の付け方
経営者は自社の問題点に気がついてそれを明確化し、限りあるヒト・モノ・カネを合理的に投入して問題解決に努めなければならぬ。数字をよく把握し、例えば、新製品のヒントが不足しているれば、大会社では、新規開発を自社で行い製品完成まで外部に漏らさずに完結させたり、中小企業では、研究開発のヒントを外部に求め代価を支払うなどして、常に新しい試みを継続していく必要がある。次に具体的に製品化されれば、外国と技術提携・補助金問題・また、流通の無駄をできるだけ省くなど、気付かなければならない問題は限りなく存在する。そして、問題に気付けば次にその解決の優先順位をつける必要がある。①売上不足 ②原価引下げ ③経費削減 ④その他 のどこに問題があるのか、「経営計画」「実績」「予算編成」など様々なツールを使い比較して、会社をいかなる角度から見直していけば、自ずと優先順位が決まってくる。また、その他の問題として、特に中小企業向けではあるが、組織が問題になっている場合がある。①一族の能力だけでやっているようなケースで、これでも良いが、新しい血を入れる必要がある。また、各部署で従業員の頭を使わせるために、ある方向性を示して、リーダーシップで引っ張り、成果を上げるといいうケースもある。リーダーシップがうまく発揮されるためには、人格・知識・技術の優位性が求められ、これに、「ほう・(報告)れん(連絡) そう(相談)」がうまく機能しているのが望ましい組織の在り方といえる。

四、中小企業の今後と結び

好景気になってきたとはいえ、まだまだマダラ色であり、トレンドを捕まえて、陽の当る場所に走りこまなければ生き残れない。そのためには常に情報収集に努め、各製品を丁寧に検証するという日々の細かな積み重ねが大事である。

「先生は来られますか」と尋ねられ、「私です」と答えるようなこともあった。事務所の財政状態は逼迫しており、新規顧問先獲得に向けて必死で、まず人に会って話

これに関しては、「継承者が自分の意思で事業を継ぐ」という事実が最も大事という一言に尽きる。中小企業経営者(創業者)は概ね、戦後焼け野原からスタートし、貧困の中、国の経済成長と共に走り続け、工場・家・車を所有し、少々の失敗にも屈せずがむしゃらに生きてきた。一方、継承者は、その土台の上で最初から立ち、周囲からは更なる発展を期待されているというケースが多い。一般論ではあるが、事業

継承者には「決断と実行」のトレーニングを早くから体験させ失敗しても起き上がるバイタリテイの育成が重要である。そのためにはできるだけ早く最高責任者に就任させる、それが不可能なら、別会社を設立してその社長にするか、地方担当として厳格な責任を持たせ、「資金調達を自分でさせる」のが最も大事である。つまり「決断と実行」を自分のものにさせるといふことで、この前提として冒頭の「自分の意思で継ぐ」という事実の重みが必要になってくる。これを意識しておかないと、順境のときは良いが、逆境に入ると踏ん張れなくなる。私自身の体験から言えば、父の後ろに付いて家業を手伝っていた十年間のことはあまり記憶になく、引き継いで改めて「ハンコを押す」ことの重大さ、「すべての責任は自分にある」という事実の重さが分かった。つまり竹刀による剣道と、真剣による勝負は全く違うのである。成功しても失敗しても自信に繋がっていくのが実感される。通常、事業承継問題といえは、株式の引き継ぎや、相続税対策などが取り上げられるが、今述べたことに比べれば、次元も異なる内容ではあるが、一番の根本となる意識の問題であり、核になる問題だと思われる。

①気付方法 ②解決の優先位の付け方
経営者は自社の問題点に気がついてそれを明確化し、限りあるヒト・モノ・カネを合理的に投入して問題解決に努めなければならぬ。数字をよく把握し、例えば、新製品のヒントが不足しているれば、大会社では、新規開発を自社で行い製品完成まで外部に漏らさずに完結させたり、中小企業では、研究開発のヒントを外部に求め代価を支払うなどして、常に新しい試みを継続していく必要がある。次に具体的に製品化されれば、外国と技術提携・補助金問題・また、流通の無駄をできるだけ省くなど、気付かなければならない問題は限りなく存在する。そして、問題に気付けば次にその解決の優先順位をつける必要がある。①売上不足 ②原価引下げ ③経費削減 ④その他 のどこに問題があるのか、「経営計画」「実績」「予算編成」など様々なツールを使い比較して、会社をいかなる角度から見直していけば、自ずと優先順位が決まってくる。また、その他の問題として、特に中小企業向けではあるが、組織が問題になっている場合がある。①一族の能力だけでやっているようなケースで、これでも良いが、新しい血を入れる必要がある。また、各部署で従業員の頭を使わせるために、ある方向性を示して、リーダーシップで引っ張り、成果を上げるといいうケースもある。リーダーシップがうまく発揮されるためには、人格・知識・技術の優位性が求められ、これに、「ほう・(報告)れん(連絡) そう(相談)」がうまく機能しているのが望ましい組織の在り方といえる。

好景気になってきたとはいえ、まだまだマダラ色であり、トレンドを捕まえて、陽の当る場所に走りこまなければ生き残れない。そのためには常に情報収集に努め、各製品を丁寧に検証するという日々の細かな積み重ねが大事である。

平成19年度海外旅行案内 **ドナウの真珠**
ブタペストを中心に魅惑の中欧を巡る

清友会有志による「ユニークな海外旅行」は、ありきたりのバック旅行では行かないが、有意義な見学先を求めてヨーロッパの各地を10数年にわたって巡ってきました。

それは遺跡、神殿、円形劇場、闘技場、聖堂、修道院、城塞、宮殿などの建造物、大小の美術館の見学のみならず、氷河やアルプスの高原や河川などの自然美を愛で夜はオペラ、バレエ、コンサート、ミュージカル、フラメンコ、ファドなどを楽しんできました。

ところで平成19年度は中欧のハンガリー、チェコ、スロバキアの各地を巡ることにしました。主な見学先や日程等は下記のとおりですが、ドナウ河畔のブタペスト、ブラハの大都市や民族色豊かな各地の小都市や村落、田園地帯はさきと皆様方を魅了することでしょう。特筆すべきはハンガリーでは民族舞踊、チェコではギンヨールの鑑賞もスケジュールに入っていることです。

1 日程 平成19年5月10日(木)～19日(土)
2 行先 ブタペスト(3)→センテンドレホック、ヘレンド、ハンノルマ→ジュール(1)
→ヘルトウッド→ウィーン(1)→メルク、チェスキークロムロフ(1)→ブルボカー、
ホラシュヴィツェ、ブラハ(2)
3 費用 ¥370,000(4ツ星ホテル、全食事付、添乗員同行)
4 募集人員 25名(満員となり次第締め切ります。)

5 申込締切 平成19年3月31日(土)
6 申し込み・問い合わせ
株日本旅行 京都海外旅行支店
「清友会」係 三原
TEL.075-223-2511
企画・案内 江口善之 (高8回)

回生だより

愛しき会

本39回 岩田 郁子

年に一度のクラス会ですが、今年は参加者が少なく6名となりました。それでも再会を喜び、5月10日、小雨降る新緑の沿道を楽しみながら、「一路有馬」瑞苑へと向かいました。緑色の庭園の中で一際赤い紅葉や、池の大きな緋鯉も去年のままの姿で私達を迎えてくれました。香のたちこめた宿の美しい事、落ち着いた雰囲気の中で、抹茶と和菓子をおいいただきました。先にお風呂をという事で、有馬名物の温泉に入り、あとは食事です。足の悪い方もあり、椅子席を用意して下さいました。次から次へと出る芸術的な日本料理に、話はずみ、時の経つのを忘れる程でした。福井の方は、神戸の娘さんの所へお泊まりなど、それぞれ再会を約束して、帰路に着きました。

60年数年続きました「愛しき会」も一応今年で解散という事になりました。皆様方と又お会いする事もありません。お元気にお過ごし下さいませ。

新緑の有馬に集う八十の友

みのり会

本40回 本田 博子
本科40回(みのり会)は昭和13年入学。16年第二次

今年が初心にかえって12月2日「源氏物語(桐壺。須磨。明石。浮舟)を謳う」を筆と歌でします。

○西川紫洲江さん。関西芸術座。芸名 河東けい
1950年、劇作家阪中正夫氏に出合い師事。以来半世紀以上この道一筋。1957年関西芸術座創立に参加。女優、演出家として活躍中。

1958年イブセン作「野鴨」ギナ役、大阪日日新聞賞。1977年「79年、Wギブン作「奇跡の人」ヘレンケラーを育てたサリバ新劇女優演技賞受賞。その他「セールの死」「八月の鯨」「請願」他数多くの作品。三浦綾子作「母」小林セキ役の独り芝居他演技と演出。NHK朝ドラ「火の国にて」「女は度胸」他多数。2000年度文化庁芸術家在外研究員としてアイルランド演劇研修。平成5年度大阪府民劇場奨励賞。平成15年度大阪市文化功労賞。平成16年度神戸市文化活動功労賞。平成17年度新劇フェスティバル女優演技賞等受賞。

平成18年9月21日、28日迄、中国よりの招請状と国際交流基金から往復の旅費のみの援助で、上海のアジア演劇祭参加。北京の戯劇学院(演劇大学)での学術交流参加と、独り芝居「母」の上演がきまり、諸経費の捻出と、練習、持参する道具などの準備に目下奮闘中。御好意があればカンパしてあげて下さい。よろしくお

八潮会

本41回 梶田 幸子

今年、傘寿を迎える私達です。4月13日、ザ・リッツ・カールトン大阪に、38名が集まりました。足が痛いのが痛いと言いながらも、元気なお声が飛び交っています。

卒業以来62年、夫々の運命を生き抜いて、立派に役目を果たされた皆様のお顔は、おだやかで、やさしく、自信にあふれていらっしやるようにも思えました。みんな若いんです。来たくても来れない方や、先立ってしまわれた方々の事を思うと、集うことのできた私

達は、幸せ者です。ホテルのスタッフの暖かい心遣いも嬉しくて、あつという間の3時間でもございました。来年も、健やかで会いたいとの願いを込めて、「幸の花」の替え歌をうたい、校歌も歌い上げたあと、いい顔をして、千葉様のカメラに収まりました。片岡様、千葉様に写して頂いたスナップが、清水谷の思い出のページとして、又、残りました。

次は、七夕旅行の案内が届いています。7月4日から6日の予定で、南信州まで連れて下さるそうです。天竜下條温泉の「月下美人」と南知多温泉郷の「源氏香」に泊まるかと、途中、ご病気の小園様にお会いする計画も入っておられるようで、画も入れておられるようです。幹事さんは大変！杖をついたり、ベッドでしか寝めない者がふえて、旅行社の方もホテル選びが大変です。でも、毎年お世話願っているので、安心して参加できます。その為には、一人一人体調を整えておこなう必要があります。今年も仲間に入れてもらえませんか、少しばかり不安なのは、やはり歳でしょうね。秋には、爽風会としても集まります。

出掛ける機会を与えて頂ける事に感謝し、自分自身の健康に感謝し、周囲の理解、支えにも感謝しつつ、もう暫くは元気で居りたい80歳です。

いづみ会

本43回 中谷 等子

私達が清水谷高女を卒業して61年を過ぎた平成18年4月16日、ホテルグランヴィア大阪でいづみ会を開催いたしました。私も今年の幹事の一人として務めさせていただきます。私もおおらかな顔を見ることが出来た時、嬉しさと責任の重大さにすっかり興奮してしまいました。でも皆様に声をかけていただき何とか落ち着くことができました。会がはじまり皆様の若々しい昔に変わらぬ御様子とお元気に61年前のことが思い出され、天の川工場で一年余り一生懸命旋盤工として油まみれになり、食事も粗末なものをいただき、でもそのお陰で現在節約するのを厭わず暮らしているように思っています。このような事を考えている間にも会は進んでいき、次に清友会副理事長の岡本和子様から、昨年度から年会費を年2千円徴収する事になったいきさつ、又、43回生の納入率が大変よいことに対しての、お礼とご報告がありました。二村さんをはじめ、澤渡希代子さん、澤田知余さんの心の籠もったお話を聞くことが出来、皆様の平生の心構えのようなものがしみじみと感じられました。今年も私どもも喜寿の年を迎えましたが体には充分気をつけて明るく過ごしていこうと思っております。

いづみ会に欠席された人の中には足腰を痛めていらっしやる人が多く、私も足腰の痛さに困っています。外へ出ると痛さを忘れることが出来るのも事実のようです。

喜寿を迎えて

本44回 生駒 節子

清水谷ブルーの表紙を開くと校門からの桜の坂道、合格発表風景、おかつの一年生、戦時体制下全国同一制服のヘチマ袴の上衣にフレヤースカートの二年生、スカートのモンペに変わった三年生、勤労働員の工場での作業姿の四年生という各学年の学級写真、造兵工廠での旋盤作業の貴重な資料写真が並びます。

終戦翌年の卒業後から毎年の同期会の写真ではやつと粧える世になって、羽織や袖丈の変化、洋服のデザ

東京から又九州からと遠方から出席して下さいました。皆様もどうぞいつまでもお元気で、又お目にかかることを楽しみにしております。

18年度幹事 世古口・竹原・北村・根本・雨森・中谷

喜寿を迎えて
いよいよ強い同級生の絆

喜寿記念アルバムの製作
清水谷ブルーの表紙を開くと校門からの桜の坂道、合格発表風景、おかつの一年生、戦時体制下全国同一制服のヘチマ袴の上衣にフレヤースカートの二年生、スカートのモンペに変わった三年生、勤労働員の工場での作業姿の四年生という各学年の学級写真、造兵工廠での旋盤作業の貴重な資料写真が並びます。

終戦翌年の卒業後から毎年の同期会の写真ではやつと粧える世になって、羽織や袖丈の変化、洋服のデザ

終戦翌年の卒業後から毎年の同期会の写真ではやつと粧える世になって、羽織や袖丈の変化、洋服のデザ



喜寿記念アルバムの製作
清水谷ブルーの表紙を開くと校門からの桜の坂道、合格発表風景、おかつの一年生、戦時体制下全国同一制服のヘチマ袴の上衣にフレヤースカートの二年生、スカートのモンペに変わった三年生、勤労働員の工場での作業姿の四年生という各学年の学級写真、造兵工廠での旋盤作業の貴重な資料写真が並びます。

インは服飾史の参考になり
そうです。

空襲で焼け、物資の不自
由な暮らしを切り抜けた日々
は昨日のこのように思われ
ますのに、幼子連れの写
真の若き日は遠く、今は両
親のみならず伴侶を見送っ
た人も多くなり、しのび寄
る老化に抵抗しながらこの
アルバムを手にして、万感
溢れる思いの私達です。

◆喜寿を祝う集い

4月6日ロイヤルホテル
での集いには住所判明者の
半数97名が出席。会食、ス
ピーチ、自由な語らいのひ
とときもあつて喜寿を祝う
即興の踊りを楽しみ、幹事
手づくりの沖繩の厄除けシ
ーサーの凶柄の紅型染め
のお土産を携えて旧交を温
めた充実の半日でした。

◆秋の宿泊旅行

今年は15回となり10月25
日に「ひるが野」へ出かけ
る予定です。

しいの実会

本45回 平瀬美知子



17年度のしいの実会は11月

10日、ホテル日航大阪孔雀の
間で開催しました。

来賓には恩師氏田芳夫先生、
谷口生子先生がご出席下さり、
総勢72名の賑やかな会合とな
りました。初めに両先生より
お言葉を頂きました。

両先生夫々今もご専門の道
に携われ、而もお独りで充実
したご生活をお過ごしのご様
子を伺い、老後生活第一歩の
私達に活力をお与え下さいま
した。

続いて谷口先生の米寿のお
祝いの演奏会のプログラムに
入りました。演奏は、近年レ
ビュースされた佐藤奈加子様（会
員佐藤恵子様のお孫様）がソ
プラノの歌曲数曲をご披露下
さいました。今日のお席の為
に心をこめての絶唱はオペラ
ハウスでの感動さながら、深
い癒しを頂いた一時でした。

お洒落で食べやすいお食事
に歓談もすずみ、その間作成
した寄せ書色紙を谷口先生に
贈呈いたしました。先生もと
てもお喜び下さり、感涙され
乍らの御礼のお言葉は私達の
心にも想い出深い場面となり
ました。（写真参照）

最後に校歌を斉唱し、名残
りを惜しみつつ再会を約して
お開きといたしました。

喜寿を迎える私達、在校中
は戦中戦後の物心満たされな
い時代で、それを共有した太
い絆を出席の都度感じます。
そして今日平和な生活を過
ごせる幸せをかみしめ乍ら会
場を後にしました。

讚！

渡邊 富久子さん

高1回 瀧華 英子

清水谷高女45回の卒業生
で翌年高1回卒業の渡邊富

久子さんは、臨床化学の研
究で立派な業績を挙げられ、
益々の御活躍を期待されて
いましたのに、難病にかか
って2年近くの闘病の末、
平成17年9月に他界されま
した。昭和24年神戸女子薬

大の1回生として入学、優
秀な成績で卒業後「病氣と
最も繋がり深い仕事」を
希望。初めて創設された阪
大病院中央検査部で研究後
38年には医学博士の学位を
授与されて42年に母校の薬

大助教授に迎えられ、阪大
医学部の講師も勤めて居ら
れました。49年に薬大で初
の女性教授に就任され、52
年にはスペイン王立薬学会
から日本人で初めて招待を
受け特別会員になられました
た。所属していた諸学会で

の活躍は勿論の事、中でも
平成5年の第33回「日本臨
床化学会」では女性初の年
会長として、特色のある企
画で立派に責任を果たされ
たと聞いています。女性と
して初めての道を次々と切
り開き、学内では就職部長
やあまたの役職もきちんと
こなされ、多忙な方でした。

こんな研究一筋の学者であ
りながら、私達と会って
いる時は、「ナベさん」の愛
称と共に女学生時代に帰り、
とぼけたところもあつて大
笑いし合った時のお顔や声
を、なつかしく思い出しま
す。又和服の似合う長唄の
名取りであり、女らしいや
さしい方でした。以前から

定年になつたら、のんびり
と出かけたたり好きな事を
いろいろしたいと言われてい
ましたが、足を悪くされそ
の治療をし乍ら長時間の講

義も続けられ、又大学の同
窓会長も引き受けて、持前
の責任感の強さで頑張って
こられました。渡邊さんは、
私達の学年「しいの実会」
の誇りであり、亡くなられ
た事は本当に残念であり、
寂しくてたまりません。

定年の時に出版された本
「臨床化学と共に」が、清
友会事務局に置いてありま
すので、お読みになつて
ただければと思います。

母校のトピックス

高2回 山崎 和子

昨年から母校の同窓会が
「社団法人清友会」と「同
窓清友会」の二本立となり
ましたが、概念としては清
水谷同窓会で、これまでの
ように運営が行われていま
す。また昨年「同窓清
友会」に年会費2000円
を納める事になりましたか
ら、10月20日に学年会を開
催した清苑会では、出席者
の皆さんから早速納めてい
ただきました。全会員の納
入状況をみますと、納入率
54・3パーセント第2位で
はありませんか。少々いい
気分です。今年は各クラス
会で18年度の会費を集め、
番付表の上位で居座りたい
と願っています。

6月24日の総会では、校
長先生から母校の様々なニ
ュースをお伝え下さいまし
た。

大学受験率、浪人数など
のお話の中から、コーラス
部と家庭クラブの活躍を
ご紹介します。
コーラス部は以前から関
西合唱コンクールで「金賞」
「銀賞」受賞の好成績です

が、来年はドイツの合唱団
と「いずみホール」でジョ
イントコンサートを開催し
ますし、更に次の年には清水
谷高校コーラス部がドイツ
に行きます！との事、思わ
ず歓声が挙がりました。清
友会では「応援団」よろし
く「ドイツ旅行」をと動き
始めるそうです。

家庭科クラブでは栄養改
善普及会主催の発表会で、
江戸時代から栽培されてい
たなにわの伝統野菜「玉造
黒門越瓜」を使ったクッキ
ーが、文部科学大臣賞を受
賞アッパレ!!です。健康素
材のクッキーを考えて作り
文化祭で試作品を出品して
全生徒からアンケートを取
り、一番美味しいクッキー
が出来上がったとの事。今
では清水谷高校の北にある
カフェ・カ・バーでも売り
出しています。

この二つのニュースに我
等先輩は、清水谷高校の豊
かなセンスが今も受け継が
れていると、心を熱くして
セラー姿の後輩にエール
を送りました。

高3回生便り

高3回 小森 弘

古希を過ぎること4年、同
級生の集いは一段と盛んで
す。毎年清友会総会出席者
数・年会費納入者等比較的
好成绩を残せるのは歴代回
生代表・学年幹事等の熱意
の賜物です。

藤原サン編集の会報は年
二回全員に配布され貴重な
ニュース源です。編集もブ
ロ級で既に10年以上続い
ています。
高田サンはその基盤の名

簿の整備・同級生消息フォ
ロー・パソコン技術を駆使
してメル友の仕組みを完成
しました。

三宅サンは和やかなサロ
ン（毎月第二火曜）を日生
俱樂部借用して立ち上げて
くれました。また東京・大
阪の一流コンサートのハイ
レベルの評論を年間70回
上届けてくれています。
山田博利さんは学生時代
からの博識家・映画・美術・
山岳等多岐に亘り情報供給
者です。

小松サン主宰の如月会は
気配り万点のグルメ会。参
加者も毎年増加の一途、楽
しい行事の一つです。
その他多くの方が各々の
立場で学年親睦の輪を拡げ
て下さり、良いコミュニケーション
ンションづくりに寄与して
います。

今年も10月22日サッカ
ー部が中心になって学年同窓
会をラマダホテル（大阪中
津）で開催します。東京は
じめ各地からの参加により
盛況が期待されます。

ともあれ私共高3回生は
本科生から若き後輩へ清水
谷の伝統を継承すべき役割
を担っています。
昨今少子化・中高一貫制
教育、そして来年度から大
阪府立高の学区再編が決ま
り、わが清水谷高も優秀生
徒の確保に努める必要が生
じてきます。清友会の皆さ
まの子女・お孫さん・知人
へも清水谷志望を働きかけ
て頂きたい。

5年先には母校創立百十
年の清友同窓会が来ますが、
一人でも多くの方が元気で
ご参加できますよう祈つて

おります。
高6回 安江 貞夫

昨春「古希を祝う会」で
百名余りの出会いがありま
した。
さて次回の同期会は、19年
3月11日（日）に予定して
います。E・F組が時間、
場所など目下検討中ですが
皆様楽しみにご予定くださ
い。

次同期での話題を少し
ご報告いたします。

◎東京地区の集い

東京地区には6回生が40
〜50名登録されており毎年
1回の集いを楽しんでおり
ます。今年C組の潮、和
田、新庄各氏のお世話で、
去る5月30日東京會館の中
華料理を囲み、25名の賑や
かな会となりました。大阪
の会と調整しながら計画し
ていきますし、遠来の客も歡
迎のようです。

◎3年C組の会

こちらは卒業時のクラス
のメンバーの集いです。年
1回の会ですが、今年6
月9日岩本先生の案内で奈
良を散策し、飛火野荘で1
泊しました。15名の参加で
した。

◎第4回高6ゴルフ会

本会は3年前に有志で立
ち上げ、春秋2回を原則に、
約25名の登録会員です。輪
を広げるべく大いに入会者
を歓迎しております。
さて今春は6月1日（木）

快晴の西宮高原GCで、11
名の仲間と賑やかなうちに
も真剣なラウンドを楽しみ
ました。メンバーは遠来の
河野・堤中両氏に常連女性

の市橋・川端両氏など多士
濟々な連中です。成績は前
回に続き、高橋宏氏の優勝
でした。

今回は11月15日(水)、「伏
尾G」を決めました。競技
方法も前回までにハンデキ
ヤップを決めて行います。
詳細は各人にメールなどで
連絡します(高橋)が、新
メンバーの友人もお誘い
ください。

※次回の同期同窓会の月日
が決定しましたので楽しみ
です。この報は安江が書き
ましたが、次回は同期会の
模様をE・Fのどなたかが
書いて頂けること楽しみに

ハイキングのお誘い

高7回 木下 栄子



大和三名園の一つと賞される、池泉回遊式兼鑑賞式庭園

ハイキングの始まりは古く
卒業して間もない頃だと記
憶しています。昨今はでき
ない所、距離もあまり長
くない方が、と、ご要望も
多くなってきたようですが、
前号でもお知らせしたよう
に高7回生の旗も出来まし
たので今後毎年2回、春
と秋、ソフトとハードを折
り混ぜて出来る限り続けて
行くことになりました。

次回は秋です。どんなコ
ースかを今から楽しみにお
誘いしたいと思います。健
脚の方もそうでない方もご
参加下さい。

次に同窓会の御案内です。
平成19年2月24日(土)に
リッツカールトンホテルに
て「古稀記念同窓会」を予
定しています。お元気に古
稀を迎えられた皆様、ハイ
キングにも同窓会にもぜひ
多数のご参加をお待ちして
います。

最後に私達7回生の事の
みならず清友会全般のこと

に常に「尽力下さっている
京谷富次郎さんが今病床に
つかれています。再起を心
から念じつつ。

追記
「清七古稀同窓会」決定
場所 「リッツ・カールト
ン大阪」 和風部屋「花筐」
日時 平成19年2月24日
(土) 15時~18時

愛国心より 公德心!

高9回 森田 勉

今年には司馬遼太郎氏の没
後10年である。彼の「徳富
会」に参列した際、「21世
紀に生きる君たちへ」と題
する小冊子が参列者に配ら
れた。その中に、自分に厳
しく、相手にやさしく、い
たわりの感情を説き、それ
らを訓練することで、自己
が確立されていくことを、
輝かしい未来の担い手であ
る「たのしい君たち」へ期
待していると言われている。
しかし乍ら、子ども同士、
子どもが大人を、大人が子
どもを、こんな事件や事故
が全国的に日常茶飯事のよ
うに蔓延している。どうし
てこうなったのだろうか。

「エエもんはエエ、アカン
もんはアカン」と、本気に
なって、ほめる・笑う・叱
ること。このころのルールを
取り戻そう。今なら間に合
う。警鐘を鳴らす時が来た。
「十年先を思うものは木
を植え、百年先を思うもの
は、人を植える」という格
言がある。今秋から教育委
員会では、「こころの再生」
を願う府民運動が展開され
るといふ。時恰も、国会で
は「教育基本法」の改正案

が審議されているが、サッ
カーW杯で日の丸を振り、
青いジャージで声援する若
者たちを「愛国心があるじ
やないか」と言ったお粗末
な政治家がいた。社会の規
範やルールを守ってこそ、
自然と身につくものが愛国
心であり、文言化しただけ
で培われるものではなかる
うに。

「何かに悩んだとき、本当
に相談出来る大人はあるか」
と子どもたちに問う。その
大人は親か先生か。7割の
子どもたちは、メル友が相
談相手。その理由は、「言
いにくい事でも言えるから」
とか。これで教育は大丈夫
か?

5月、東大寺の大仏殿広
場で瀬戸内寂聴氏の法話を
聞いた。「忘己利他」(も
うこりた)「自分の利益を
忘れ、他人の幸せのために
奉仕する」の意。また、藤
原正彦氏の著「国家の品格」
や「この国のけじめ」が店
頭を賑わしている。

一方、母校の清水谷には、
大村忠二郎初代校長の教育
理念「愛と恕」が脈々と流
れ、時代を超え世代を超え
て継承されて来た。思えば
私たち9回生も、硬式野球
部が準優勝という偉業に、
同窓の友愛を深め、今もハ
イキングやゴルフコンペ、
新年会にと互いの心身を鍛
練して、こころの絆キャッ
チボールは毎月の一金会を
通じ、涵養されている。

私も母校で培った清水谷
精神を礎に「明るく・楽し

く・元氣よく」をモットー
に、民生委員や地域の活動
に天与の仕事と、励んでい
る。「老人を敬い、子ども
たちを育む」公德心に軸足
を置いた「こころの再生」
が今急務ではないか。教育
は、今日(きょう)育てな
ければならない。明日(あ
した)では遅いと感ずる。

東期会の活動

高10回 岩本輝子
(旧姓小島)

年を取ってくると一年が
早く過ぎると聞いてはいま
したが、今年も早や初夏を
迎え、年々そのスピードが
増しているような気がしま
す。

毎年の同窓清友会東京支
部総会では、我々10期生は
希少価値の高い本科生の方々
と中央のテーブルに同席さ
せて頂くようになり、いつ
の間にか長老格に近づいて
来ているのだと思う昨今で
す。

本科生の方々は80歳前半
から後半にもかかわらずか
くしゃくとされ、品の良さ
教養の深さが感じられ、改
めて清水谷高校の卒業生と
しての誇りを感じておりま
す。
又毎年の講師もOBの中
から選ばれ、多士済々のわ
が母校を今になって賞賛に
値するものと確信を持ちま
した。
さて東期会(東京10期生
の会)は、60半ばを過ぎ男
性の退職者の増加と共に、
初参加の方も少しづつ増え
楽しく交流しています。
年の初めの1~2月には、
新年会を開き20~25名の参

加者が集います。毎年、新
宿住友クラブ、三井クラブ
で東京の夜景を眺めつつ旧
交を温めてきました。今年
は趣向を変え東京下町の今
は亡き「時葉山のちゃんこ
店」で集い女将の手際よい
もてなしで美味しいチャン
コや雑炊に舌鼓を打ちまし
た。

春秋には山好きの方が幹
事を引き受けて下さり、秩
父の西吾野、高尾山、御岳
山や奥多摩など、関東近郊
の山歩きを楽しんでいます。
桜や新緑、紅葉の中の散策
は日ごろの娑婆のいやなこ
とも忘れ、ストレスの解消
に！快よい汗は登山後の温
泉で流します。囲炉裏での
焼き鳥や牡丹鍋で疲れも吹
き飛び生きていく充実感を
味わうひと時です。

山の苦手な方の為にも、
昨年春には、横浜三溪園(絹
商人の別荘)にて満開の桜
の下を歩き、ボランティア
のガイドの説明で、各地よ
り移築された歴史的な建造
物の由来を知り昔日を偲ぶ
事が出来ました。その後横
浜中華街で飲茶料理を美味
しく頂きました。

春から初夏には、菜園愛
好家の有志が八ヶ岳山麓の
菜園(600坪)に集い、各種
の苗を植えます。6月はイ
チゴ、夏にはジャガイモ、
きゅうり、キャベツ、トウ
モロコシ、トマト、かぼち
や、サツマイモなどの手塩
にかけた無農薬野菜が見事
に実ります。11月には、食
べるだけの参加者も交えて
収穫祭を行い、青空の下、
芋煮をお腹一杯食べ、感謝
と喜びの笑顔がはじける日

となります。
人生60代半ばまで生き、
同期の計報もちらほら聴こ
え寂しい思いをしますが、
同窓の友と共に楽しめる幸
せをかみしめる今日この頃、
皆んな、いつまでも若い気
持ちで健康に過したいもの
です。

クラス仲間と カナダ旅行

高11回 和田 俊博



カナダ・ヴァンクーバー
在住のわがクラス(1・2
年F組)の朋友坂東泰彦君
から突然のファックスの便
りがとりもつ縁で、クラス
仲間11人とカナダ旅行が実
現しました。

幸いにも坂東君はJTB
系のトラベル会社でバリバ
リ采配を振っている由。安
心してオリジナルツアーを
お願いした次第である。
5月21日から27日の5泊
7日の旅では、彼がずっと
添乗員役として楽しい旅行
を演出してくれました。
幸いにも天候に恵まれ、
カナディアンロッキーズを中
心にレイクローバー、パン
フ、ヴァンクーバー、ピク
トリアと国立公園、名庭園

を巡りました。

眼前に広がる雄大な大自然の山容には驚嘆の連続で、カメラのシャッターを押すのが忙しいこと。雪上車で氷河に降り立ち暫し別世界に。そしてミニハイキングも即席のサンドウィッチで楽しく。ついには1時間の乗馬トレッキングにも挑戦してスリルを味わいました。

特筆すべきは坂東君ご夫妻の計らいで何とご自宅でのバーベキューパーティーに招いていただいたこと

超美味なカニとトリブローシの焼肉をはじめ、心ずくしの手料理に一同感激、大満足の一夜を過ごさせて頂きました。

坂東君にはこの度、心こまやかにお世話をして頂き、一同感謝に堪えません。本当に有難うございました。またの再会を楽しみにカナダを後にしましたが、ひとり一人の胸に生涯忘れぬ思い出旅行となりました。

清水谷12回生

同窓の集い

高12回 實生 輝

還暦を機に始まった12回生同窓の集いも、今回第3回を迎えることができました。平成17年10月16日、ホテル阪急インターナショナルで出席者84名、初老(?)の紳士、淑女が互いの無事を喜びあい、昔話に花を咲かせました。

いつも感じるのですが、初めはどなたか分からない人でも、数分お話すると高校時代の姿が髣髴とし、タ



の25名に往復葉書で案内状を送りました。146名から返信があり、出欠の回答と近況を寄せていただきました。6月24日総会当日の参加者は24名。全世代各回生の中でも2番目に多い参加者数になったということでした。

私たちの回生は昭和36年の卒業で、63歳、64歳になっています。今回の出欠回答に記された皆さんの近況をいくつかご紹介します。

(敬称略)

一声楽、尺八、僧侶の3足のわらじで晩年を楽しんでいます。」(A組・湯浅)

近況を寄せていただきましたが、紙数の制約がありピックアップして紹介させて頂きました。ご了承ください。

清朋会

高14回 西尾美智恵

「平成7年以來フルマラソン13回、100kmウルトラマラソン2回完走。」(B組・山本(旧姓高田))

学年会を始めて早20年たちました。例年通り小雨振る中天王寺都ホテルで、少しふつくらされた八木先生、自称出たがり老人の益々若い西(堀内)先生、もう一度地学を教わりたい岡竹先生をお迎えして開催されました。お元気な先生方にお会いして、少し足腰が弱りかけた私達、頑張ろうって気になります。

16回生だより

高16回 渡辺 敏弘

昭和39年3月卒業の我々も早いもので全員満60歳還暦を迎える年齢になりました。今日までを振り返れば、長いようでもあり過ぎれば短いな、との思いもあるのではないのでしょうか。

「肝っ玉母さん Come Back!」

孫の世話 老親の介護 趣味 仕事 etc...

回生の近況

高13回 吉永 洋輔

初めての試みで、清友会の平成18年度年次総会に高13回生全員へ参加を呼びかけようということになり、卒業生350名中、住所判明分



今秋、同窓会を開催予定 皆様のご参加をお待ちしています

Come Back

高19回 梶 美知子 (旧姓 松井)

高校を卒業して40年の歳月が流れた。いつの時代とも人々は「今」を激動期ととらえることが多かったと思うが、私もやはり同じである。

10年ほど前に話題になったジェラシック・パークという映画を覚えておられるだろうか?その中で作者のマイケル・クライトンは巨大テーマパークの問題をカオス理論として世に紹介した。あの話題作は恐竜のテーマパークを描いたものではなく、恐竜が絶滅した過程を凝縮して知らしめたものであると解釈する。

長年勤務している幼児教育の現場では、ここ30年の間に様々な変化が見られる。顕著に感じるのは保護者の質の変化である。

子供達の問題はどれをとっても対応が急がれる問題ばかりである。私たちが知っている知恵を今度こそ間違わないように次世代に伝えていかなければいけない。

「肝っ玉母さん Come Back!」
「がばいばあちゃん Come Back!」



集う…楽しむ…同窓生

文化講座ご案内

入会随時 場所：済美館

俳句

第二火曜日 午後二時～四時
指導 大橋敦子姉(本39回) 俳誌『雨月』主宰
会費 一ヶ月 二千円

編物

第一、第三火曜日 正午十二時～四時
指導 辻志津子姉(高3回)
会費 一ヶ月 四千円
六号又は八号棒針及鍵針持参のこと

英語教室

第二、第四金曜日 午後一時半～三時半
指導 岡田道子先生 津田塾大卒
カナダ/トロント大学大学院修士修了
会費 一ヶ月 五千円
テキスト (1) Best Detective Stories
(2) New All Talk 2

紅型染

第二、第四火曜日 午前十時～四時
指導 森田良子姉(本44回)
会費 一ヶ月 三千円と材料費

コーラス

第一、第三土曜日 午後二時～四時
指導 湯浅富士郎兄(高13回)
会費 一回 千円

毛筆画

第二、第四金曜日 午後一時半～四時
指導 樋上千哲兄(高7回)
染色造形家・京都工芸美術作家協会理事
会費 一ヶ月 六千円

新規開設

観劇会

本43回 岡本 和子

平成17年度の第1回は、平成18年度観劇会
17年9月21日『夢の仲蔵千本桜』松本幸四郎、市川染五郎
出演、第2回は18年2月15日
「信長」市川海老蔵主演。ど
ちらも松竹座に於いて本科31
回から高33回の方まで、62名
の御参加を頂き、開催いたし
ました。
昭和58年から正式に清友会
の行事として、つづいている
この会が、同窓の輪が広がる
場の一つとなればと願ってお
ります。
佐野理事(高23)と共に皆
様の御意見をとり入れて新し
いものにも目をむけていきたく
いと思っております。御意見、
御希望があれば、清友会事務
局迄おしらせ下さいませ。

俳句講座(清友こでまり会)

◎平成17年8月～平成18年5月入選句より

- 鳴き尻をしぶりしぶりて秋の蟬
懸想文売顔つむ理由を言ふ
秋草の足にふれゆくリフトかな
子午線の線上にあり首夏の町
わが詩囊いささか肥ゆか雪の旅
花莫産に寝まり幼なの日に戻る
沼島に一本釣の鱧つくし
高津社の古格に梅の薫り濃し
黄砂降る日輪白く天にあり
地下都市の深き迷路や春寒し
茅葺の大家ずしりと青田中
寒の闇煤とる灯し静もれる
源氏絵巻繰りゐる春を待つところ

清友ゴルフ会

世話人

- 澤田 淑江(5回生) 松宮 清隆(16回生)
橋本 高明(22回生) 日根野文三(22回生)

清友ゴルフ会のご案内
清友ゴルフ会の第36回ゴルフ・コンペの結果をご報告しますとともに、次回以降のゴルフ・コンペの予定をご案内します。
一、第36回ゴルフ・コンペの結果のご報告
さる4月12日、松宮世話人の紹介で、関西カントリークラブにおいて、清友ゴルフ・コンペを実施しました。
参加者は25名、前2日降り続いていた雨は、午前9時過ぎのスタート時点で、止み、午後は一部青空が覗くほどまで、天候は回復しました。しかし、足場は悪く、ルールを変更して、スルーズグリーンは6インチプレイス、パットはオーケーなしで、コンペを実施しました。
個人戦の結果
優勝は、黒田皓(15回生)さんで、OUT45・IN49のグロス94、ハンディ22、ネット72のパープレーでした。見事、初優勝を飾り、原二郎理事長寄贈の清友会理事長杯を獲得しました。
2位は奥田秀夫(8回生)さんでした。OUT47・IN52のグロス99のスコアで、ネット75で、3オーバーという成績でした。
3位は武上昌子(8回生)さんで、OUT50・IN46のグロス96で、ネット76の1打差でした。武上上さんはニアピン2個と女子ドラコンも獲得しています。
BBは竹上敏子(10回生)さんでした。
当日賞(12位)は三原茂子(8回生)さんでした。
ベスグロ賞は川辺勝(7回生)さんで、OUT45・IN44のグロス89の立派な成績でした。川辺さんはニアピン2個と男子ドラコンも獲得しています。
同じグロス89で、清水宏(15回生)さんもいましたが、年齢差で譲りました。その代わり、成立しなかったニアピン賞を差し上げました。
団体戦の結果
第5回目になる団体戦(回生対抗戦)には、5回生・7回生・8回生・15回生の4チームが参加しました。その結果、8回生の合計ネットが230であり、2位の15回生の合計ネット23をわずかに上回り、2回目の優勝を飾りました。
団体戦のルールが上位3名のスクラッチではなく、ハンディ戦になった初代チャンピオンに輝きました。獲得賞金は9000円です。獲得賞金は3000円であり、獲得賞金は3000円です。
いつも参加していただいていた9回生の皆さんがご欠席であったのが残念です。次回のご参加をお待ちしています。
二、次回の予定
次回のゴルフ・コンペは次のとおりです。
第37回ゴルフ・コンペ
平成18年10月18日(水)
花屋敷ゴルフ倶楽部ひろのコース



社団法人清友会 平成18年度 役員・評議員・回生代表の紹介

高5	高4	高4	高3	高2	本44	本43	本42	本38	本34	本32	評議員	本37	相談役	高16	本45	監事	高29	高24	高23	高23	高22	高13	高11	高5	高3	本46	理事	高22	高7	高6	本43	副理事長	高4	原二郎	理事長								
中農弘志	藤森弘	岡田裕	小山森	生崎和	宮駒節	木村妙	三枝栄	泉田璋	蕨田	尾崎公	相談役	松宮清	総谷英	監事	鈴木康	林野誠	佐野美	向井容	伊藤恵	大藤葉	宮田哲	阪田男	白井弘	澤井二	理	日根文	京谷富	安江貞	岡本和	副理事長	高4	原二郎	理事長										
高4	高3	高3	高46	高45	高44	高44	高43	高43	高42	高41	高40	高39	高38	高37	高35	高33	高32	高31	高29	高25	高22	回生代表	高54	高34	高34	高33	高22	高21	高18	高17	高16	高15	高13	高11	高10	高10	高9	高9	高9	高8	高7	高7	高6
深田隆	辻野志	佐野俊	石本美	松川知	奥村鶴	金森子	沢村子	奥村希	根来悠	大本功	岩田幸	三田博	尾枝郁	芳崎妙	釜下公	蔭延節	蔭璋	蔭英	蔭菊	蔭華	蔭耐	回生代表	坂川修	橋本一	山中元	宮村純	三木秀	大田啓	増田諱	西田美	矢倉光	岩田裕	中野三	宇野隆	北山一	山本誠	宇野滋	山本眞	酒井重	藤井幸			
高34	高33	高32	高31	高30	高29	高29	高28	高27	高26	高25	高24	高23	高23	高22	高21	高20	高19	高19	高18	高18	高17	高17	高16	高15	高14	高13	高13	高12	高12	高12	高11	高10	高10	高9	高8	高7	高7	高6	高6	高5	高5	高5	高4
巽美由紀	堤恒紀	上野彦	大野昌	中高ひと	馬下誠	田中智	笹村輝	野村之	松澤彰	畑中二	田坂之	伝馬子	橋本弘	熊見明	塩海一	山倉八	小池美	鈴木彦	三木二	小丸多	山王紀	渡辺弘	増田子	三好光	吉永隆	新美志	杉野彦	濱崎子	松原俊	和上敏	竹内正	中田勉	森岡武	吉田子	木下男	内田平	石川滋	塩上男子	井村子	北石泉	白沢洋	寺沢子	久保洋
高22	厚見彰子	野坂悠	野蘭公	野山和	谷本卓	中田理	竹本基	香辰知	辰巳真	江口修	坂田直	高田裕	阪月真	高積司	善藤多	斎藤昌	峯井宏	向田奈	岩田繪	笹田徹	新宅光	三岡隆	下木愛	榛岡真	米岡由	寺農恵	原本真	阪藤成	横本さ	榎上や	井倉雅	戸木信	八田素	植田伸	北川宏	川西謙	中嶋貴	横路和	前原美				

同窓 清友会 平成18年度 役員紹介

高6	高7	回生代表会議長	高14	本37	相談役	高16	高11	監事	高29	高24	高23	高23	高22	高13	高11	高5	高3	本46	幹事	高22	高7	高6	本43	副会長	高4	原二郎	会長
藤井則彦	内田房男	回生代表会議長	板倉圭子	相談役	松宮清隆	矢倉裕章	監事	鈴木康友	林野誠	佐野美	向井容	伊藤恵	大藤葉	宮田哲	阪田男	白井弘	澤井二	理	日根文	京谷富	安江貞	岡本和	副会長	高4	原二郎	会長	

清友会のHPアドレス
<http://www.12.ocn.ne.jp/~seiyukai/>
メールアドレス
 seiyukai@carrot.ocn.ne.jp
 清友会事業の告知を中心に、学年会の周知などを検索することができますので、ご活用とともにご意見もお寄せ下さい。

個人情報保護について
 プライバシーポリシー(個人情報保護方針)
 社団法人清友会および同窓清友会は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の保護に努めます。

- 編集後記 ●
 - ◎ 同窓会館「済美館」の使用及び母校校舎見学について
 - ◎ 事務局長への連絡、お問い合わせ
 - ◎ 回生代表の変更があれば、毎年六月末までに事務局までご連絡下さい。
 - ◎ 同窓会館「済美館」の使用及び母校校舎見学について
 - ◎ 送金、振込みのご案内
 - ◎ 送金は郵便振替のみとさせていただきます。(会費の納入は同封の振込用紙でお願いします)
 - ◎ 郵便振替口座(会費納入専用) 0910-6-1101489
- 本号は原稿締切を6月30日としました。ご協力ありがとうございました。
 長雨、酷暑の中での編集でしたが、フェスタ清友のご案内も昨年より早く皆様にお届けすることができました。
 (F) 会報へのご意見・ご感想をお寄せ下さい。

事務局だより

10月1日の日曜日 「第2回フェスタ清友」 への誘い!

母校に集まりクラブOB・OGの絆を確かめ合いましょう!
歌を聴きみんなで唄いましょう!
気功と太極拳で心地良い汗を流しましょう!
夕方の楽しい懇親会で旧交を温めましょう!

1

**本年10月1日(日) 午後1時～3時半頃
清水谷高校・体育館にて**

雨天決行(ただし、当日午前9時現在暴風雨警報が出ておれば中止)

- 各クラブOB・OGが久しぶりに集う情報交換会を行います。
- 清友会コーラス部のあと、みんなで懐かしい歌を大合唱します。
- アンサンブル部OB・OG会の演奏に耳を傾けます。
- 気功と健康太極拳で心身のリフレッシュを行います。

2

**同日 午後4時～6時、「かごの屋」(母校北側)にて。
懇親会を行います。(会費 3,000円)**

- 午前中(10時～12時)は、母校の体育館・テニスコートを一齐開放していただきますので自由に秋の小半日をお楽しみください。
また、済美館も開けておりますのでおしゃべりや趣味の集いなどにご利用ください。
バレーボール部OB・OG会 10時～12時 体育館
陸上 部OB・OG会 11時～12時 済美館
- 当日は軽装でお越し願います。
- 車での来校はご遠慮ください。
- 西門しか開いておりませんのでお含みおきください。
クラブに所属していなかった方およびそのご家族、もちろん本科の先輩方もお祭り気分でご来校ください。

昨年の「第1回フェスタ清友」には 125人が参加

10月2日(日)はお天気に恵まれたこともあって125人が参加されました。比較的中高年の方が多かったですが、総会では見られない新しい顔ぶれも目立ち、まずは幸先の良いスタートを切ることができました。
 現役高校生は試験前だったため交流会は実現しませんでした、
 各クラブの顧問先生やOB・OG会の方々と活発な情報交換・意見交換が行われ、お互いに大いなる刺激を受けました。
 続いてソフトバレーボールとテニスで秋のひとときを学生時代に帰って楽しんでいただきました。
 旧知の先輩・後輩ともども本当に楽しい一日でした。

